

iedenchi

住宅用ハイブリッド蓄電システム

取扱説明書（お客様用）

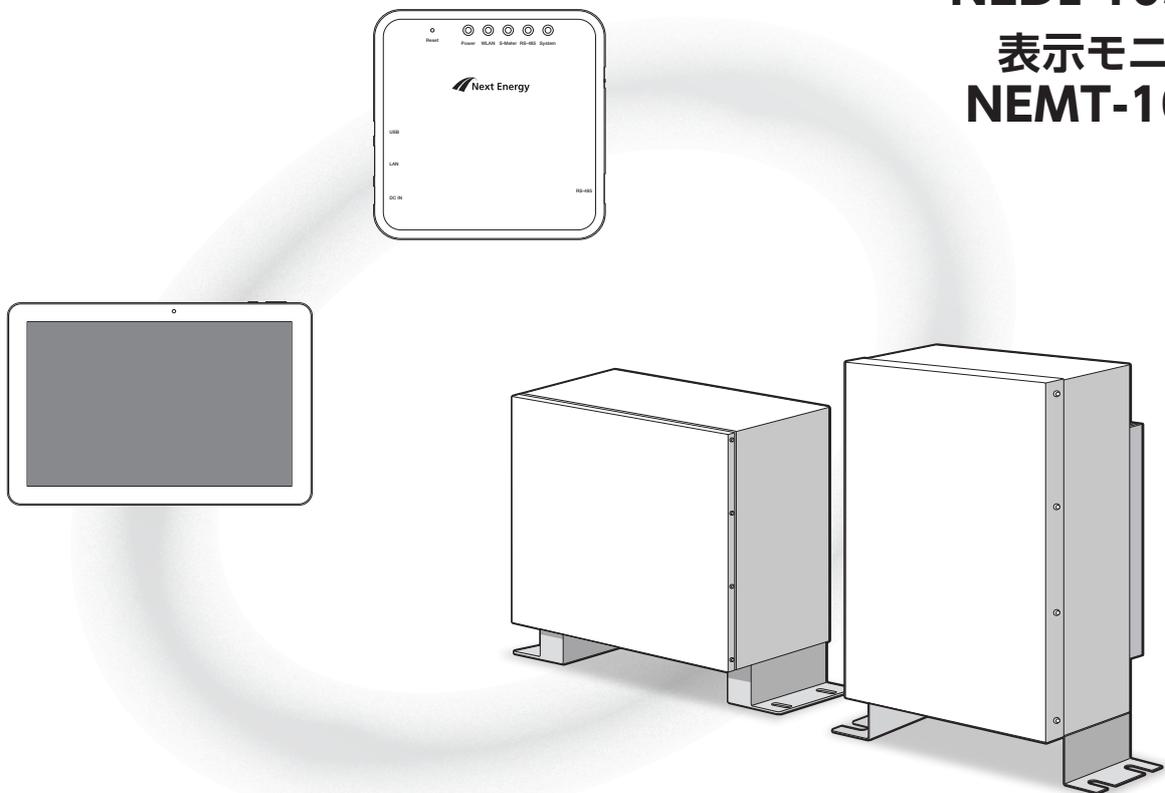
システム型式
NXS-MHESS001

ハイブリッドパワーコンディショナ
NXB-MHP40330

蓄電池ユニット
NXA-LU30100

システムコントローラ NEコネク
NEDL-103FS

表示モニター
NEMT-101S



【お願い】

- ご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解ください。
- お読みになった後は、大切に保管し、必要なときにご利用ください。

もくじ

もくじ	2
安全上のご注意	4
使用上のお願い	8
本システムについて	10
運転モードについて	12
各部の名称と付属品	14
NE コネクト	14
表示モニター	15
表示モニターの電源オン／オフ	16
表示モニターの電源をオンにする	16
表示モニターの電源をオフにする	16
ご使用前に	17
NE コネクトと表示モニターを無線 LAN 接続する	17
表示モニターバックライトのオン / オフ切り替え	17
ホーム画面の見方	18
電力の詳細表示を見る	19
運転モードを切り替える	20
制御履歴やシステムの状態を見る	22
履歴画面の表示方法	22
[遠隔制御履歴] 画面	23
[出力制御カレンダー] 画面	23
[システム情報] 画面	24
[エラー情報] 画面	24
[通信状態確認] 画面	25
停電時の対応方法	26
停電発生時	26
復電時	26

設定画面	27
設定画面の表示方法	27
[運転モード切り替え] 画面	28
[アニメーション設定] 画面	28
[放電停止容量] 画面	29
[VPP 設定] 画面	29
[電気料金] 画面	30
[契約アンペア設定] 画面	30
[低温予備充電設定] 画面	31
[機器交換] 画面	31
お手持ちの端末から監視画面にアクセスする	32
お手入れ方法	34
ハイブリッドパワーコンディショナ／蓄電池ユニット	34
緊急停止方法	35
表示モニターの設定	36
設定メニューの表示方法	36
[無線 LAN 設定] 画面	37
[消灯設定] 画面	37
こんなときは	38
参考 蓄電システムアダプタによる操作	39
コード表示	40
仕様	45

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される場合。

注意 取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または財産の損害の発生が想定される場合。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。

 実行しなければいけない内容です。

ハイブリッド蓄電システム・パワーコンディショナについて

警告 感電、けが、発煙、火災のおそれ

■ 設置環境について



必ず守る 運転前に次のことを確認する。

- 激しい風雨にさらされないか。
水の浸入による感電、発煙・発火の原因になります。
- 潮風が当たらないか。
腐食による感電、発煙・発火の原因になります。
- 腐食性ガス、温泉など硫化ガスの発生はないか。
感電、発煙・発火の原因になります。
- 爆発性・可燃性ガス、引火性液体は近くにないか。
爆発・火災の原因になります。

- 冬季に雪に埋もれるおそれや、屋根からの落雪による衝撃を受けないか。
破損による事故の原因になります。
- 蓄電システムアダプタは屋内に設置されているか。
感電、故障の原因になります。

■ 取り扱いについて



必ず守る

蓄電池の保守・点検などの取扱いは、蓄電池およびその取扱注意事項について弊社の定めるトレーニングを受けた人がおこなう。知識がない人が保守・点検などを行うと重大事故の原因になります。



必ず守る

異常・故障時は直ちに運転を停止し、蓄電ボックスの ELCB を OFF (切) にする。そのまま運転を続けると、感電、火災や故障の原因になります。



接触禁止

機器本体や保護ガードに手を触れたり、保護ガード周辺のすき間に指を入れない。けが、やけどの原因になります。



禁止

衝動・振動を加えない。落下によるけが、故障の原因になります。



禁止

上に乗ったり、物を置いたり、ぶら下がったりしない。転落、落下によるけがや事故のおそれがあります。別売の平地置台にも手をかけたり乗ったりしないでください。(設置時)



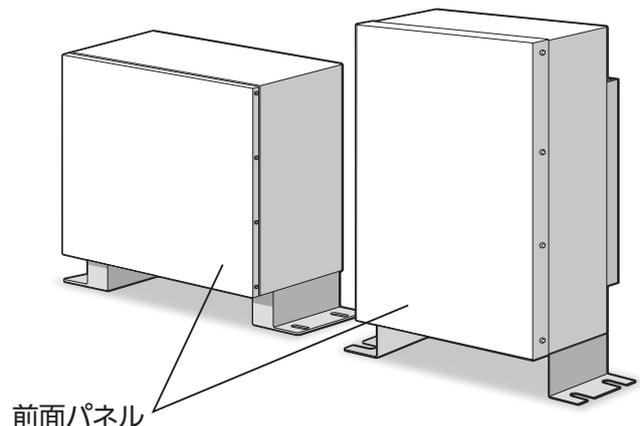
分解禁止

分解・改造・お客様ご自身での施工・修理は行わない。火災、感電、故障の原因になります。



ぬれ手禁止

蓄電システムアダプタはぬれた手で触れたり、ぬれた布で拭かない。感電、故障の原因になります。





けが、感電、発煙、動作障害、故障のおそれ

■ 設置環境について

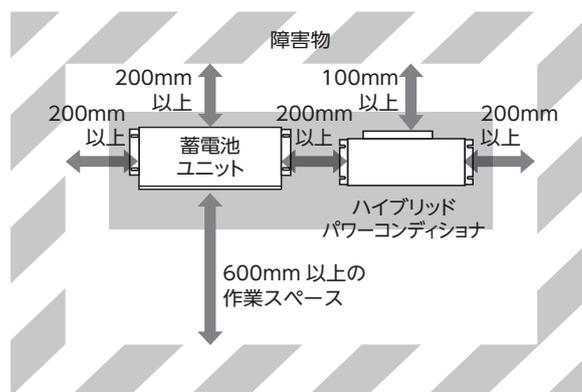
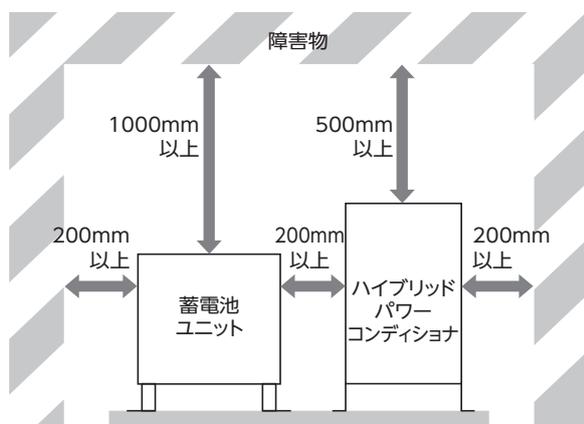


必ず守る

運転前に次のことを確認する。

- 必要な放熱スペースに物などが置かれていないか。
発煙・発火・故障の原因になります。
- 屋内設置の場合、壁紙の変色起きていないか。
高温によるホコリ付着で壁紙変色の原因になります。

放熱スペース



■ 取り扱いについて



接触禁止

雷鳴時、災害発生時にはハイブリッドパワーコンディショナや蓄電池ユニットに手を触れない。
感電の原因になります。



禁止

ペースメーカー装着者は、ハイブリッドパワーコンディショナ本体に手の届く範囲に近づかない。
ペースメーカーに影響を与えるおそれがあります。



禁止

ハイブリッドパワーコンディショナや蓄電システムアダプタの近くで発熱機器や蒸気の出る機器、火気を使用しない。
ストーブ、加湿器、炊飯器などを近くで使用しないでください。感電・火災・故障の原因になります。

水没、埋雪した後は使用しない。
感電や発火のおそれがあります。お買い上げの販売店や施工店にご相談ください。

近くで殺虫剤などの可燃性ガスを使用しない。
やけどや火災の原因になります。

機器の上に物を置いたりしない。
火災などの原因になります。

表示モニターについて



警告

感電、けが、発煙、火災のおそれ



分解禁止

分解・修理・改造はしない。
火災、感電、故障の原因になります。



必ず守る

万一、異常が発生したら、直ちに AC アダプタをコンセントから抜く。
火災・感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。
傷んだプラグ・差し込みのゆるいコンセントは使わないでください。

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

ぬれた手で本機を操作したり、プラグの抜き差しをしない。
また、ぬれた布で本機を拭かない。
感電・故障の原因になります。

落下などによって破損し、本製品の内部が露出した場合、露出部に手を触れない。
感電・けがの原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。
傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない。
定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

病院などの医療機関内や医療用機器のある場所で使用しない。
本機からの電波が医療用機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因になります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない。
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに置いたりしない。
思わぬ事故の原因になります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電・火災の原因になります。

屋外や浴室など水のかかる可能性のある場所では使用しない。
感電・ショートの原因になります。



注意

けが、感電、発煙、動作障害、故障のおそれ



必ず守る

電源プラグをコンセントから抜くときは、ACアダプタ部分を持って引き抜く。
火災、感電の原因になります。

お手入れの際は、安全のために AC アダプタをコンセントから抜く。
感電の原因になります。



禁止

付属の AC アダプタ以外のものを使用しない。
火災、故障の原因になります。

可燃性のエアゾール製品（エアダスターや殺虫剤）を使用しない。
引火による爆発、火災の恐れがあります。

近くで発熱機器および蒸気の出る機器を使用しない。
火災、故障の原因になります。



禁止

モニター画面を強く押したり、先のとがったもので触れたり、強い衝撃を与えない。
モニター画面のガラスが割れてけがの原因になります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かない。
落下してけがや破損の原因になります。
また、衝撃などにも十分にご注意ください。

モニターが割れた場合、モニター画面内部の液体には絶対に触れない。
皮膚の炎症などの原因になります。万一口に入った場合は、すぐにうがいをした後、医師と相談してください。目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低 15 分以上洗浄した後、医師と相談してください。

NE コネクトについて



警告

感電、けが、発煙、火災のおそれ



分解禁止

分解・修理・改造はしない。
火災、感電、故障の原因になります。



必ず守る

万一、異常が発生したら、直ちに AC アダプタをコンセントから抜く。
火災・感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・差し込みのゆるいコンセントは使わないでください。

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。
プラグにほこりなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

ぬれた手で本機を操作したり、プラグの抜き差しをしない。
また、ぬれた布で本機を拭かない。
感電・故障の原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない。
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。
傷んだまま使うと、感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない。
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

病院などの医療機関内や医療用機器のある場所で使用しない。
本機からの電波が医療用機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因になります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない。
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに置いたりしない。
思わぬ事故の原因になります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電・火災の原因になります。

屋外や浴室など水のかかる可能性のある場所に設置しない。
感電・ショートの原因になります。



注意

けが、感電、発煙、動作障害、故障のおそれ



必ず守る

電源プラグをコンセントから抜くときは、AC アダプタ部分を持って引き抜く。
火災、感電の原因になります。

お手入れの際は、安全のために AC アダプタをコンセントから抜く。
感電の原因になります。



禁止

付属の AC アダプタ以外のものを使用しない。
火災、故障の原因になります。

可燃性のエアゾール製品（エアダスターや殺虫剤）を使用しない。
引火による爆発、火災の恐れがあります。



禁止

近くで発熱機器および蒸気の出る機器を使用しない。
火災、故障の原因になります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かない。
落下してけがや破損の原因になります。
また、衝撃などにも十分にご注意ください。

使用上のお願い

- アマチュア無線のアンテナが近隣にあるところでは、無線機にノイズが発生するおそれがあります。
- ラジオ・携帯電話などは、ハイブリッドパワーコンディショナの近くで使用しないでください。
受信障害発生可能性があります。
- 電氣的雑音の影響を受けると困る電気製品は、ハイブリッドパワーコンディショナの近くで使用しないでください。
電気製品の正常な動作ができなくなる可能性があります。
- 本製品の故障・不具合・誤動作によって生じた通信障害などによる損失については責任を負いかねます。

■ 毎日の運転操作は不要です

- はじめてお使いになるときは、[運転／停止] ボタンを押して、運転を開始します。
- 一度運転を開始させると、運転モードに従い、日射量・時刻・蓄電残量などに応じて自動的に運転します。
- 夜間・雨天時や蓄電池からの放電不足で、ハイブリッドパワーコンディショナの出力が足りないときは、従来どおり、商用電源（電力会社）から自動的に電力供給されます。

■ 遠隔出力制御について

本製品は、2015年1月22日公布の電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法施行規則の一部を改正する省令と関連告示に対応した機器です。

※ ただし、各電力会社に対して申請が必要となりますので、出力制御対象時は別途お問い合わせください。

また、電力会社によっては、原則インターネット接続が必要です。

なお、インターネット回線をご準備いただく場合は、回線契約や工事、利用に伴う費用はお客様のご負担となります。
遠隔出力制御の内容につきましては、各電力会社のホームページをご覧ください。

一般社団法人 環境共創イニシアチブ

「令和2年度 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)支援事業」において、 蓄電システムの補助金を受けられるお客様へ

1. 保有期間について

補助金の支給を受けて本製品をご購入されたお客様は、「法定耐用年数（6年間）の期間、適正な管理・運用を図らなければならない」とされておりますので必ずお守りください。

2. 修理について

本製品（蓄電池ユニット、ハイブリッドパワーコンディショナ）をご購入後10年間は無償または有償の修理を行います。

3. 破棄について

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーのリサイクルおよび破棄に関しては、お買い上げの販売店または当社サポートセンターへご連絡ください。

表示モニターの取り扱いについて

- 屋内専用です。屋外では使用しないでください。

表示モニターの無線について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- 不明な点や、その他お困りのことが発生した場合は、弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

2.4 DS/OF 4

使用周波数帯域：2.4GHz 帯
変調方式：DS-SS 方式および OFDM 方式
想定干渉距離：約 40m

NE コネクトの無線について

- 無線 LAN は 2.4GHz 帯の電波を使用しています。
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

廃棄について

- 使用後は速やかにお買い上げの販売店へ連絡し、取りはずし、廃棄を行ってください。
太陽光発電システムは、関係法令（廃棄物処理法、建設リサイクル法など）に従って産業廃棄物として適切に廃棄してください。詳しくは、平成 28 年 4 月 1 日に環境省より公表された「太陽光発電設備のリサイクル等の推進に向けたガイドライン（第一版）」を参照ください。
- 取りはずし、廃棄等を行う場合は、専門技術を要するため、必ずお買い上げの販売店へお問い合わせください。

リサイクルについて

- 本蓄電池には、リチウムイオン電池モジュールが内蔵されています。リチウムイオン電池モジュールには、ニッケル・銅・アルミニウム等の貴重な金属が使用されています。これらの限りある資源の有効活用のために、リチウムイオン電池モジュールの回収・リサイクルにご協力ください。なお、使用済み製品の廃棄に際しましては、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

本システムについて

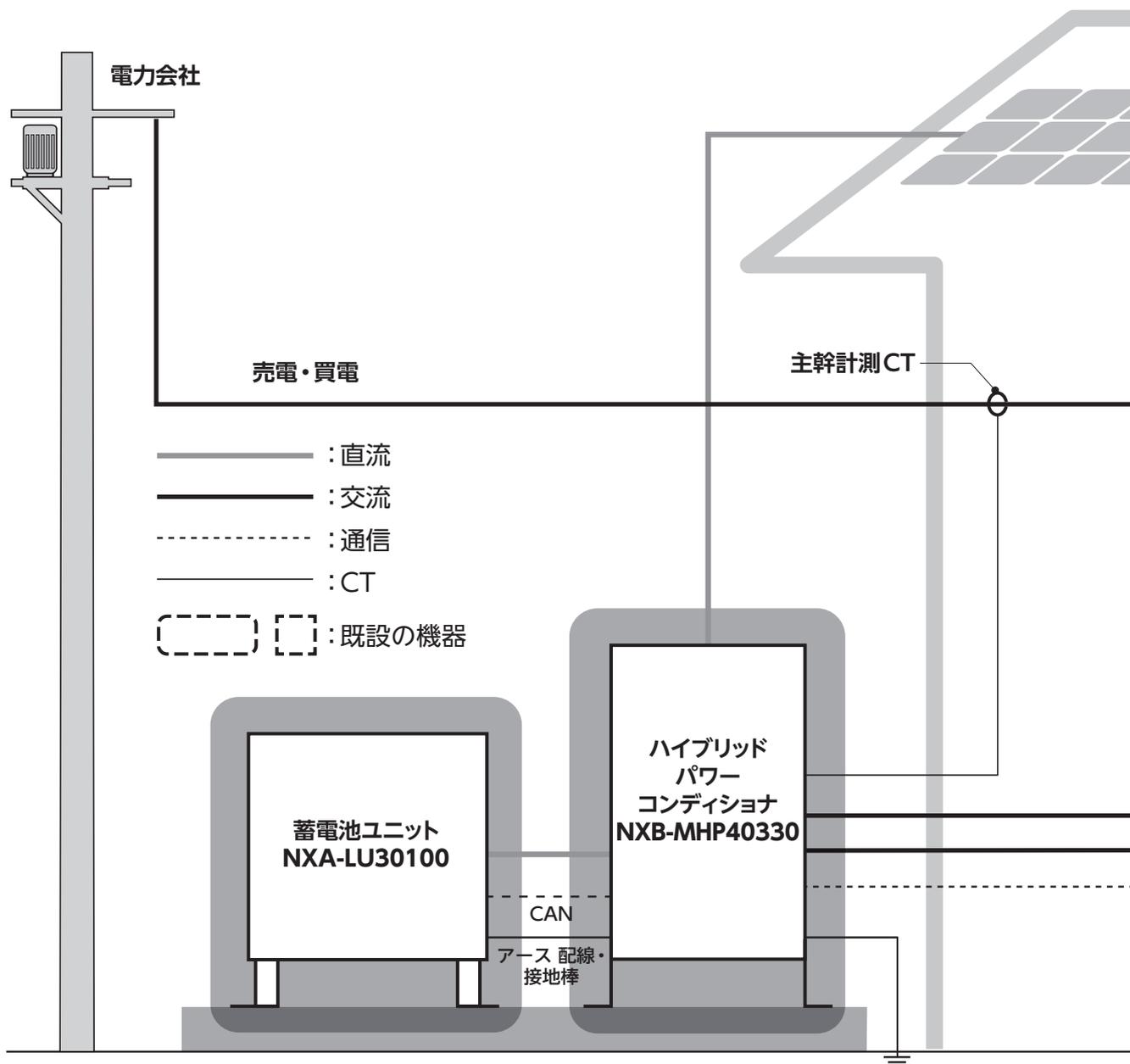
本システムは、

- 「ハイブリッドパワーコンディショナ NXB-MHP40330」、
- 「蓄電池ユニット NXA-LU30100」、
- 「システムコントローラ NEDL-103FS」、
- 「表示モニター NEMT-101S」

からなる住宅用ハイブリッド蓄電システムです。電気代が割安な夜間に電力をためて昼間に使ったり日中に発電して余った電力を蓄電池にためることで、電気代料金を低減することができます。

定格容量は9.216kWhで、パワーコンディショナの出力は4kWです。

また、次の4つの機能を兼ね備えています。



本システムの4つの主な機能

● 遠隔監視機能

NE コネクトで太陽光発電状況、蓄電池ユニットの容量状況、家庭内負荷状況を把握し、インターネット経由でご確認いただけます。

● 遠隔操作・アップデート機能

「遠隔アップデート機能」本システムでは、ハイブリッドパワーコンディショナと蓄電池ユニット、NE コネクトのソフトウェア更新を自動で行います。

※遠隔アップデートにはインターネット回線が必要です。

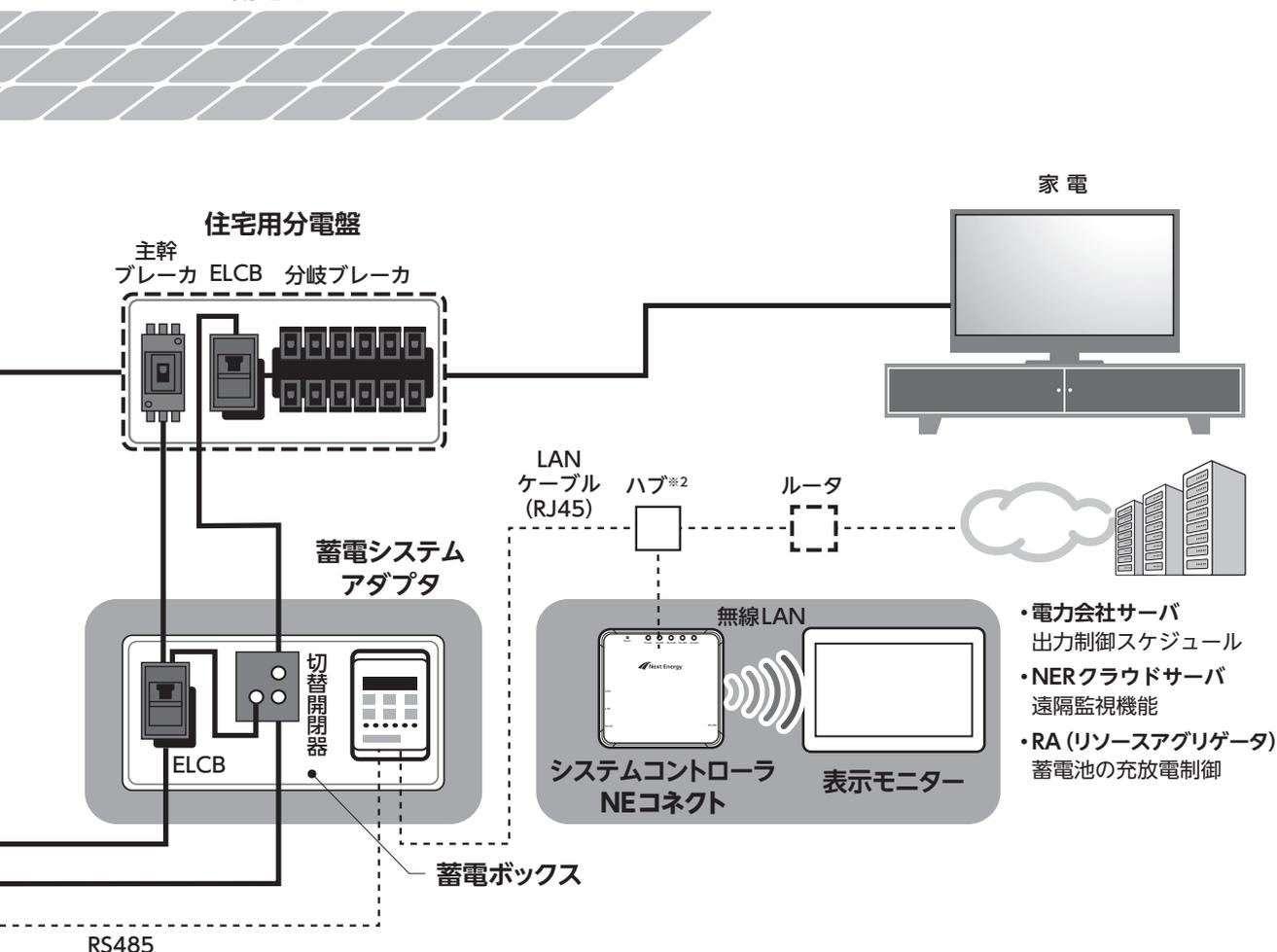
● 出力制御対応^{※1}

NE コネクト（出力制御装置）が電力会社サーバから取得したスケジュールに従い、パワーコンディショナの出力を制御します。

● バーチャルパワープラント (VPP) 対応

NE コネクトはリソースアグリゲーターと制御情報を送受信し、ハイブリッドパワーコンディショナを介して蓄電池を制御します。蓄電池は指定された時間に指定された量の電力を充電したり放電を行います。

太陽電池モジュール



※1 本製品は、2015年1月22日公布の電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法施行規則の一部を改正する省令と関連告示に対応した機器です。(8ページ「遠隔出力制御について」参照)

※2 既設のルーターに空きがない場合には、新たなハブの設置が必要になります。

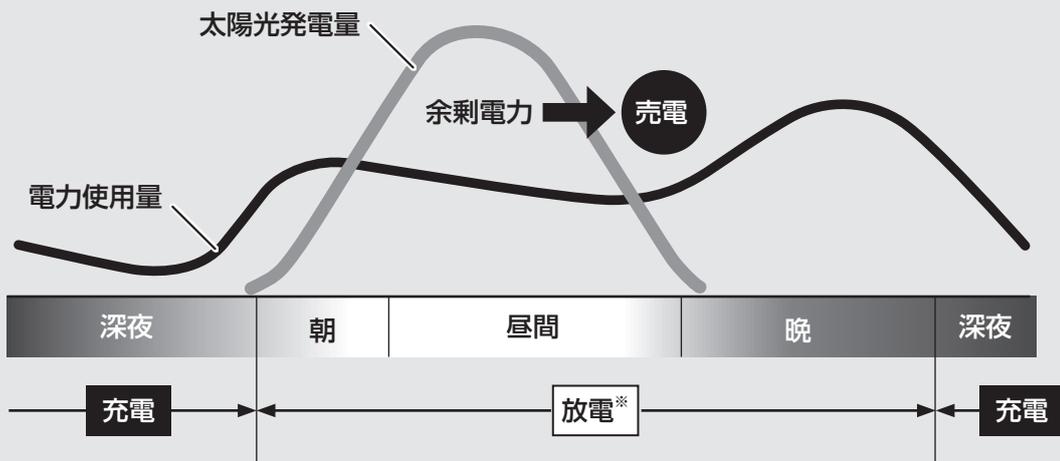
運転モードについて

本製品には以下の4つのモードがあります。運転モードの切り替えについては20ページ以降をご参照ください。

経済モード

電気料金の単価が安い深夜に充電して、蓄えられた電力を昼間・夜間に放電します。

→「ピーク電力抑制」および「買電料金の抑制」につながります。



● 蓄電池

- ・深夜は充電、早朝～夜間は放電します。

※売電中は放電は行いません。

● 売電／買電

- ・昼間の余剰電力は売電します。
- ・夜間や雨天で発電できない、太陽光発電と蓄電池からの放電では電力が足りないときは買電します。

※ 系統からの充電は2kWです。夜間の充電時間を短くすると、満充電まで充電しないことがあります。

※ 放電中は系統への逆潮流防止のため100W程度買電します。

バックアップモード (初期設定)

常に蓄電池ユニットが満充電になるまで充電を行い、充電完了後は停電に備えて待機します。

計画停電時などの非常用電源として使用する場合は、常に満充電状態を保つバックアップモードを推奨します。

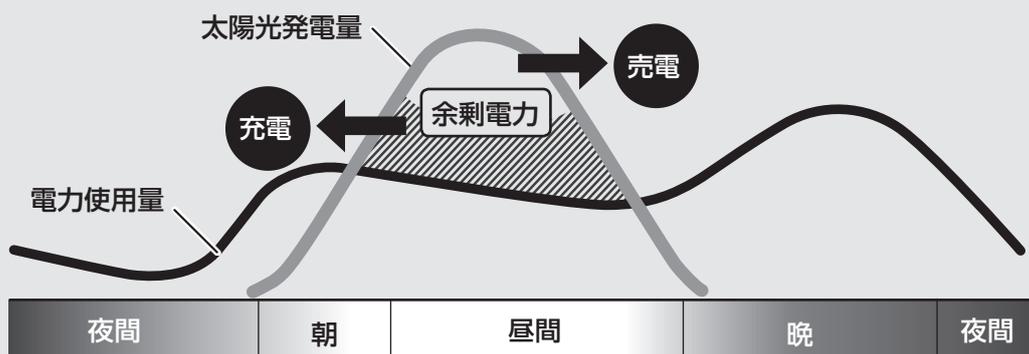
他のモードで運用している場合も、停電が予想されているときは、あらかじめバックアップモードに変更すると、満充電状態で停電をに備えることができます。

※ 蓄電池の残量が95%を下回ると100%まで充電を行います。

自家消費モード

日中発電した電力を蓄電池の充電に回します。

- 充電した電力を使用することで買電量を抑えます。
余剰電力はまず充電にまわり、それでも余った電力は売電します。



● 蓄電池

- ・ 朝～昼は充電し、夜は放電します。

● 売電／買電

- ・ 充電しきれない電力は売電します。
- ・ 夜間や雨天で発電できない、太陽光発電と蓄電池からの放電では電力が足りないときは買電します。

※ 悪天候時など蓄電池に十分な充電ができないときは、夜間に充電時間を設定することで、系統から充電することもできます。
※ 放電中は系統への逆潮流防止のため 100W 程度買電します。

HEMS モード

本蓄電システムは ECHONET Lite 対応機器です。

HEMS 機器から発電量や、蓄電池の充電量や放電量、電池残量を確認することができます。

※ 接続できる HEMS 機器等はお問い合わせください。

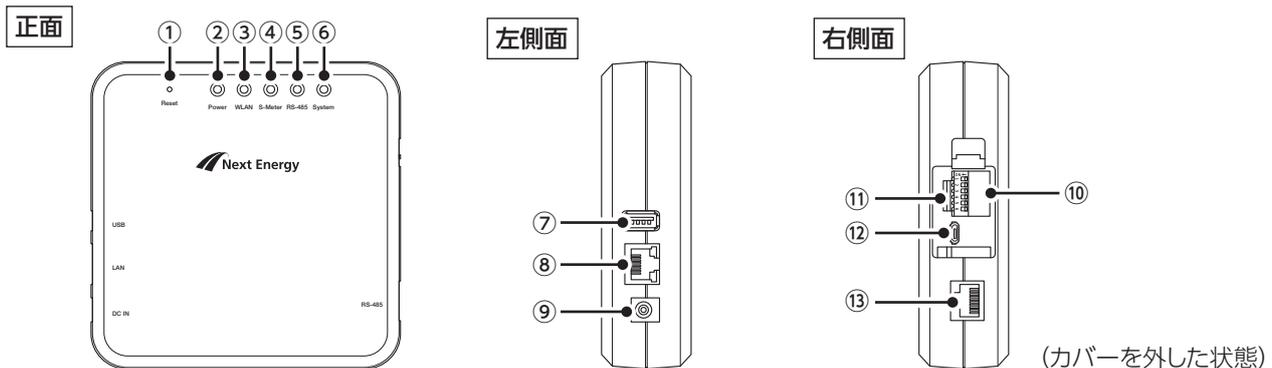
各部の名称と付属品

NE コネクト

太陽光発電システム機器と接続して発電量等の計測値を取得します。

計測値の取得には、DHCP サーバー機能が有効になっているルーターを介して、蓄電システムアダプタ (NXB-RCR01) に接続している必要があります。

■ NE コネクト本体



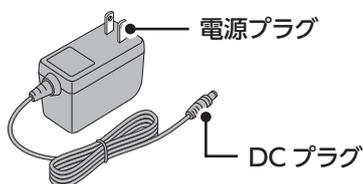
① Reset ボタン	システムを再起動します。先端の細いもので押してください。
② Power ランプ	システムのパワー状態を示します。
	赤点灯 起動中
	緑点灯 動作中 黄色点滅 再起動中
③ WLAN ランプ	無線 LAN の接続状態を示します。
	黄色点滅 無線 LAN の起動中
	緑の長い点滅 無線 LAN の動作中
	● 本機がアクセスポイントとなる場合
	緑の長い点滅 内部アクセスポイントの起動が成功。
	赤の長い点滅 内部アクセスポイントの起動に失敗。再起動が必要です。*
	● 本機がアクセスポイントに接続する場合 (本システムでは使用しません)
	緑点灯 接続成功
	オレンジの長い点滅 接続成功 (内部アクセスポイントの起動に失敗)
	オレンジの短い点滅 接続失敗
赤の短い点滅 接続失敗 (内部アクセスポイントの起動に失敗。再起動が必要です*)	

④ S-Meter ランプ	スマートメーター (B ルート) の通信状態を示します。使用できません (2021 年 3 月現在)。
⑤ RS-485 ランプ	RS-485 の通信状態を示します。 緑点灯 データ送受信中
⑥ System ランプ	プロセスの状態を示します。 緑点灯 監視プロセスが定期監視中
⑦ USB コネクタ	使用できません (2021 年 3 月現在)。
⑧ LAN ポート	LAN ケーブルを接続します。
⑨ プラグ 差込口	AC アダプタの DC プラグを接続します。
⑩ DIP スイッチ	メンテナンス用のため使用しません (2 を除く)。 工場出荷値 1, 2 は ON, 3, 4, 5, 6 は OFF 機能 2 は RS485 終端抵抗 (本システムでは使用しません)
⑪ microSD スロット	本機の動作に必要な microSD カードがセットされていますので、取り外さないでください。
⑫ メンテナンス用端子	使用できません。
⑬ RS485 端子	RJ45 端子 4 ピン: B(-) 5 ピン: A(+) ※ 本システムでは使用しません。

※ 再起動手順

- ① Reset ボタンを押します。5 秒後システムが再起動したら、再度 WLAN ランプを確認してください。
- ② ①の方法でも症状が変わらない場合は、AC アダプタを外します。Power ランプが消灯したら AC アダプタを接続し、再度 WLAN ランプを確認してください。

■ NE コネクト本体専用 AC アダプタ



表示モニター

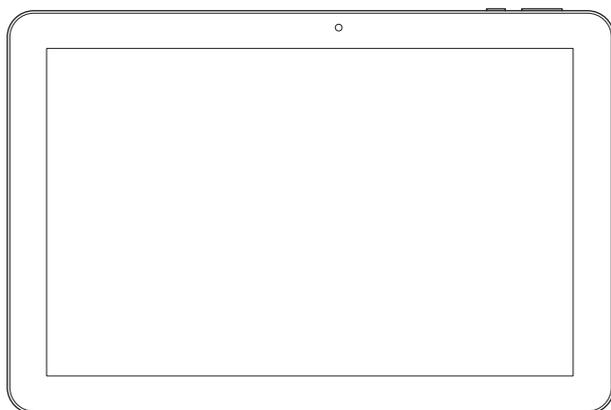
表示モニターは NE コネクトに無線接続し、発電量や売電量を確認したり、各種設定をすることができます。

■ 表示モニター本体

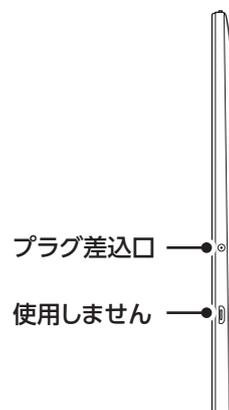
上面



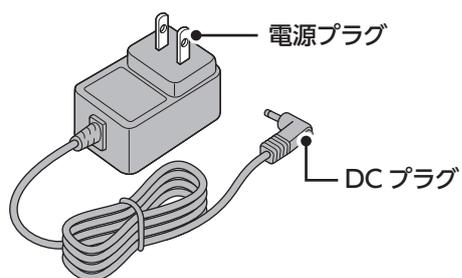
正面



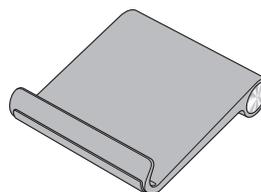
右側面



■ 表示モニター専用 AC アダプタ× 1



■ 表示モニター専用スタンド× 1



重要

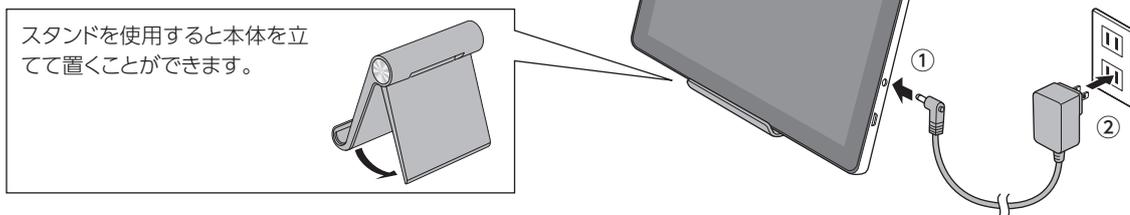
- 表示モニターは落下させないようにご注意ください。
ACアダプタのコードに引っ掛けたり、テーブルの端などの不安定な場所に置くと落下の原因になりますので、コードを束ねるなどして落下させないようにご注意ください。
- 操作する際は、DCプラグに負荷がかからないようにご注意ください。

表示モニターの電源オン／オフ

表示モニターの電源をオンにする

1 表示モニターをコンセントに接続します。

- ① DC プラグを表示モニターのプラグ差込口に差し込む。
- ② AC アダプタの電源プラグをコンセントに差し込む。

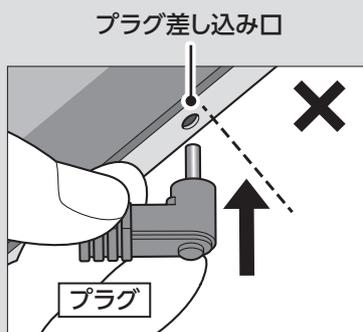


表示モニター使用時のご注意

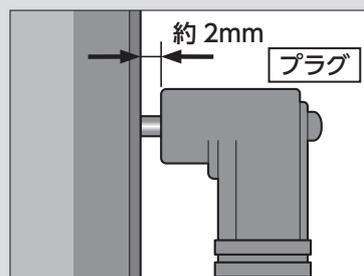
- ・表示モニターにプラグを接続するときはまっすぐに差し込んでください。
- ・プラグを斜めに差し込まないでください(斜めに無理に押し込むと破損の原因になります)。



プラグをプラグ差し込み口に対してまっすぐに差し込んでください。



プラグをプラグ差し込み口に対して斜めから挿入しないでください。
※無理に押し込むと挿入部が破損することがあります。



プラグを差し込むと、モニターとの間に約 2mm の隙間ができますが故障ではありません。
※さらにプラグを押し込むと、挿入部が破損することがあります。

- 表示モニターはバッテリーを内蔵していませんので、コンセントに接続した状態でないと使用できません。

2 コンセントにつなぐと数秒後に自動で起動します。

表示モニターの電源をオフにする

長期間使用しないときなどは電源をオフにしてください。

1 AC アダプタの DC プラグを本体から抜き、電源プラグをコンセントから外します。

MEMO

電源ボタンを長押しして表示されるメニューから「電源を切る」を選択すると、電源が切れた後、再起動します。

ご使用前に

NE コネクトと表示モニターを無線 LAN 接続する

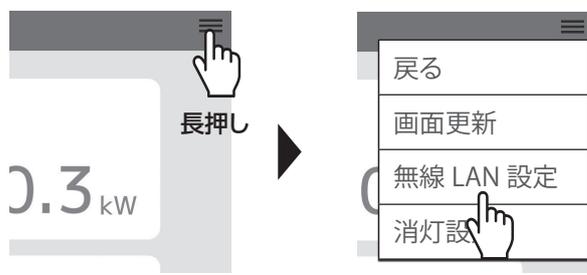
初回起動時や何らかの原因で表示モニターと NE コネクトとの無線接続が切れた場合は、以下の手順で無線 LAN 接続する必要があります。

1 はじめて電源をオンにすると、「無線 LAN 設定」画面が表示されます。

- 一度接続した後でも、一定時間バックライトをオフにした状態からオンにすると「無線 LAN 設定」画面が表示されることがあります。その場合は SSID とパスワードは記憶されていますので、そのまま「適用」をタップしてください。

「無線 LAN 設定」画面を再表示する場合

画面右上の設定アイコンを長押しし、表示されるメニューから「無線 LAN 設定」を選択します。



2 NE コネクトの SSID とパスワードを入力し、「適用」をタップします。

接続が成功すると、[NE ○○○○○○への接続に成功しました。] と表示されますので、[OK] をタップします。

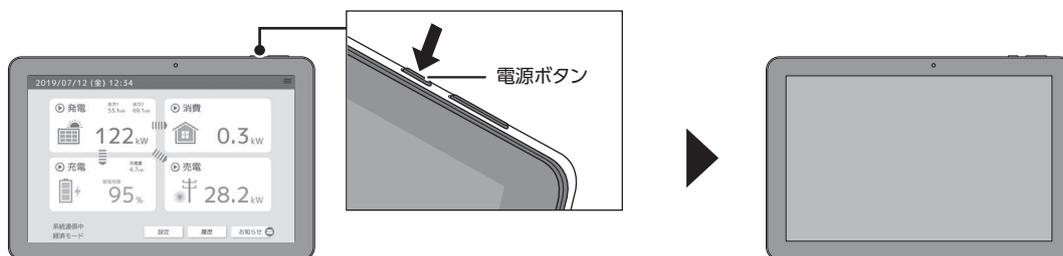
- 「SSID」と「Key (パスワード)」は NE コネクト背面の銘板に記載されています。
- 接続に失敗する場合は、再度 SSID とパスワードが正しく入力されているかご確認ください。
- 接続に成功すると、NE コネクトと表示モニター間の電波状況を数値で確認できます。左側の値が 100 に近いほど良好です。モニターの表示が途切れたりする場合は位置を変更するなどしてご利用ください。



表示モニターバックライトのオン/オフ切り替え

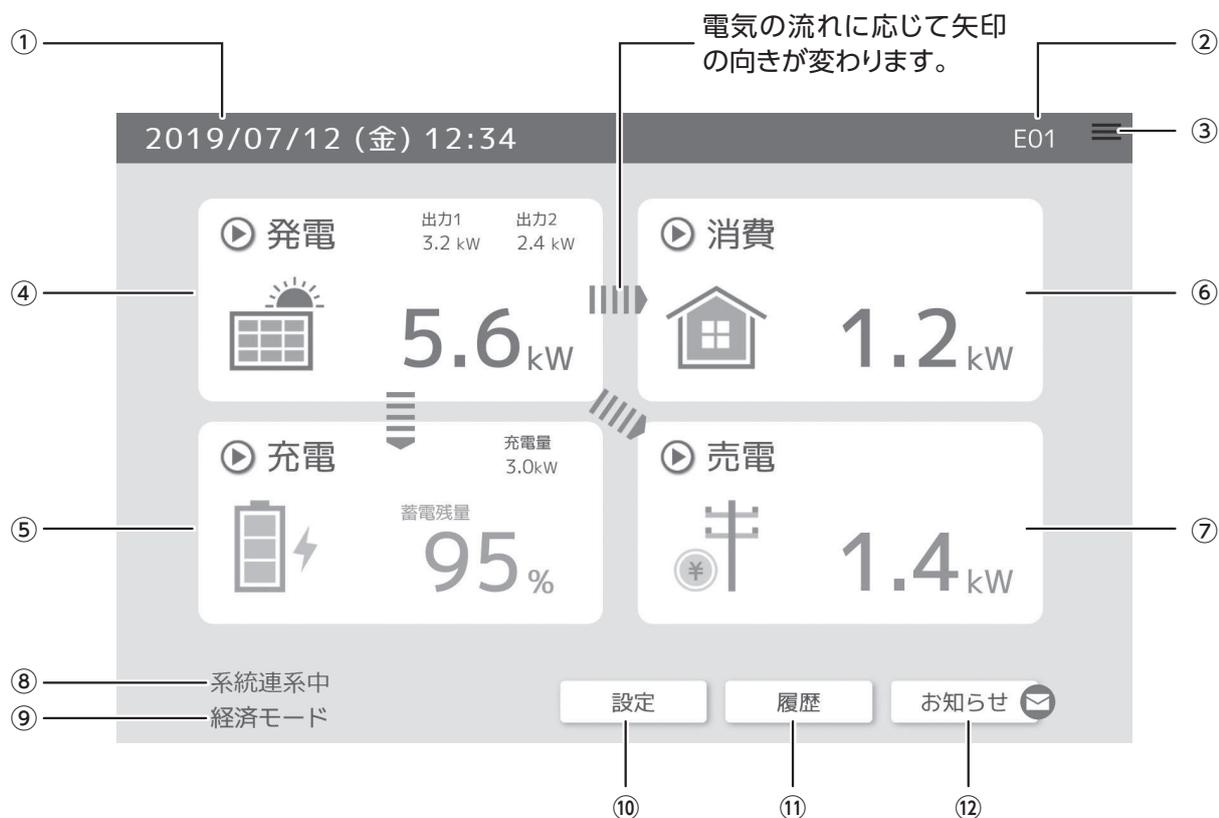
電源が入った状態で電源ボタンを短く押すとバックライトがオフになります。

- ※ 一定時間経過後に NE コネクトとの無線接続が一時切断されます。その場合は接続を行ってください。SSID とパスワードは表示モニターに記憶されますので、入力は不要です。



ホーム画面の見方

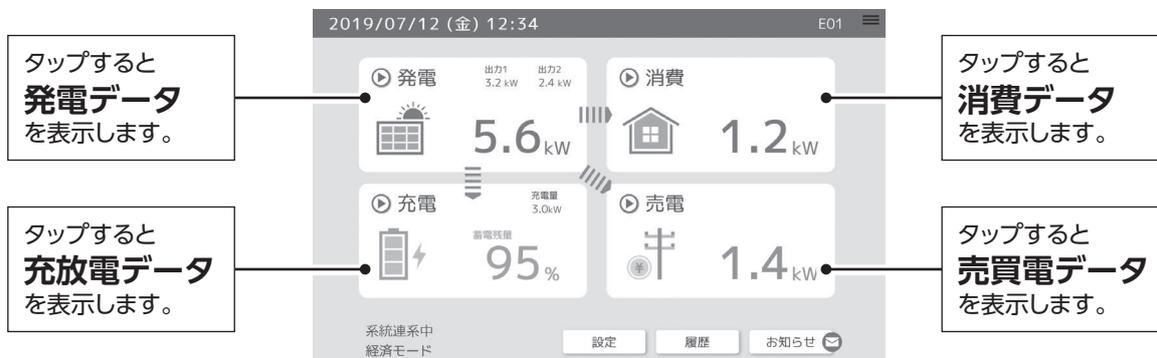
NE コネクトとの接続が成功すると、表示モニターにホーム画面が表示されます。



画面上部		
①	日時表示	現在の日時を表示します。
②	コード表示	ワーニングコードやエラーコードが出ているときに表示されます。 → 40 ページ
③	メニューアイコン	3 秒以上長押しすると、メニューが開きます。 → 36 ページ
画面中央部		
④	発電量表示	発電量を kW 単位で表示します。 本蓄電システムの接続していない発電システムがある場合、「出力 2」に発電量が表示されます。 通常は合計値のみの表示となります。
⑤	蓄電池状態表示	蓄電池の状態を表示します。[充電/放電/待機] 充放電量を kW 単位、蓄電残量を%で表示します。
⑥	消費量表示	現在の電力消費量を kW 単位で表示します。
⑦	売電/買電量表示	売電/買電量を kW 単位で表示します。 状態に応じて、「売電」または「買電」と表示されます。
画面下部		
⑧	運転状態表示	システムの運転状態を表示します。[系統連系中/停電中]
⑨	運転モード表示	現在の運転モードを表示します。[経済モード/自家消費モード/バックアップモード/HEMS モード/太陽光発電単独モード]
⑩	設定ボタン	タップすると設定画面を表示します。 → 27 ページ
⑪	履歴ボタン	タップすると制御履歴やシステムの状態を見ることができます。 → 22 ページ
⑫	お知らせボタン	タップするとシステムのお知らせ情報を見ることができます。

電力の詳細表示を見る

ホーム画面から電力の詳細を見たいブロックをタップします。



電力詳細表示画面が表示されます。

グラフ表示

前日^{*} / 前月 / 前年の
データを表示します。

2019/07/12
年 月 日

データの表示単位
を変更します。

※ ローカル環境でNEコネクに接続してデータを閲覧している場合は、1日単位の表示だと最大3ヶ月前のデータをみることができます。

データの表示内容を切り替えます

表形式表示に切り替えます

2019/07/12 (金) 12:28

2019/07/12
年 月 日

モード切り替え

発電データ

消費データ

充電データ

売買電データ

グラフ 表

取得しました。

戻る

↑ ↓

表形式表示

グラフ表示に切り替えます

2019/07/12 (金) 12:28

2019/07/12
年 月 日

モード切り替え

発電データ

消費データ

充電データ

売買電データ

グラフ 表

取得しました。

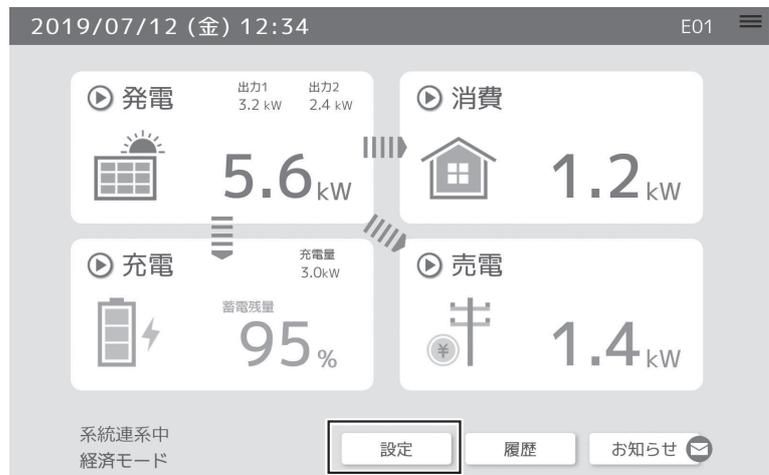
戻る

	充電量 kWh	放電量 kWh
0:00	0	0.2
1:00	0	0.1
2:00	0	0.1
3:00	0	0.1
4:00	0	0.1
5:00	0.3	0.1
6:00	1.8	0.5
7:00	3.3	0.7
8:00	3.2	0.7
9:00	3.8	0.3
10:00	3.9	0.3
11:00	3.6	0.3
12:00	2.4	0.5

※ 表示モニターで表示できる日グラフ（計測値）は最大90日間です。それ以前のデータを閲覧したい場合は遠隔監視画面をご利用ください。詳しくは32ページをご覧ください。

運転モードを切り替える

1 ホーム画面から「設定」ボタンをタップします。



2 設定画面が表示されますので、「運転モード切り替え」をタップします。



3 運転モードを選択します。



運転モード	説明
経済モード	電気料金の単価が安い深夜に充電して、蓄えられた電力を昼間・夜間に放電します。
自家消費モード	発電した電力を貯めて、宅内での電気使用が増えるときに放電することで買電量を抑えます。
バックアップモード (初期設定)	残量が 95% を下回ると 100% まで充電を行い、蓄電池ユニットの充電残量が常に 95% 以上になるように充電を行います。 本製品を非常用電源として使用する場合は、常に満充電状態を保つバックアップモードの使用を推奨します。 他のモードで運用している場合も、停電が予定されているときは、あらかじめバックアップモードに変更すると、満充電状態で停電を迎えることができます。
HEMS モード	HEMS 機器で発電量や、蓄電池の充電量や放電量、電池残量を確認することができます。 ※ 充放電動作の指令を行う HEMS 機器ご利用時のみ本 HEMS モードを選択してください。 HEMS 機器からの指令がない場合 (モニタリングのみ時) は「経済モード」や「自家消費モード」など、他のモードを選択して本システムをご利用ください。
太陽光発電単独モード	蓄電池ユニットに不具合が生じた際にも、パワーコンディショナ単独で太陽光発電するモードです。蓄電池ユニットが正常稼働している場合は利用しないでください。

4 「経済モード」「自家消費モード」の場合は、放電時間と充電時間を設定する画面が表示されますので、それぞれ時間を設定し、**【確認】** ボタンをタップします。

時間帯を設定しない場合は、**チェックを外します。**

放電時間 指定した時間帯のみ放電します。

充電時間 指定した時間帯のみ充電します。

2019/07/12(金) 17:39

経済モード

放電時間1 06:15 ~ 08:15

放電時間2 17:00 ~ 22:45

充電時間 22:45 ~ 06:15

経済モードは夜間電力を充電し、早朝、夕方、夜間など太陽光発電電力を売電していない時間帯に放電するモードです。

確認 戻る

5 確認画面が表示されますので、**【決定】** をタップします。

2019/07/12 (金) 11:15

運転モード切り替え

確認

運転モードを「バックアップモード」に設定します。

決定 キャンセル

戻る

制御履歴やシステムの状態を見る

履歴画面の表示方法

- 1 ホーム画面から【履歴】 ボタンをタップします。



- 2 【履歴】 画面が表示されますので、確認したい項目をタップします。



項目	説明	ページ
遠隔制御履歴	遠隔制御の履歴を表示します。	23 ページ
出力制御カレンダー	出力制御の履歴をカレンダーで確認することができます。	23 ページ
システム情報	システム情報を表示します。	24 ページ
エラー情報	エラー情報を表示します。	24 ページ
通信状態確認	各機器間の通信状態を確認することができます。	25 ページ

[遠隔制御履歴]画面

VPPによる制御履歴が表示されます。

1ページに表示できるエラー情報は5件までです。ページ送りボタンを押すことで最大30件までの過去の履歴を確認いただけます。

※ 2021年3月時点でVPPによる制御の予定はありません。



[出力制御カレンダー]画面

出力制御が行われた日を赤色で表示します。

出力制御は、供給が多すぎた場合に需要供給を安定させるために行われます。

※ 出力制御の予定がある日の日付を選択すると、右側に30分間ごとの制御率の詳細が表示されます。



制御履歴やシステムの状態を見る (続き)

[システム情報] 画面

システムの情報を表示します。

2019/07/12 (金) 11:17

システム情報

機器名	ソフトウェアVer	シリアルナンバー
蓄電池	v0.001000	000001
パワーコンディショナ	001.002.003 004.005.006 007.008.009	000001-01
NEコネクト	ver1.0	NEDL10300000000000

[戻る](#)

※ NE コネクトのシリアルナンバーには「識別 ID」が表示されます。

[エラー情報] 画面

エラー情報の一覧が表示されます。

1 ページに表示できるエラー情報は 5 件までです。ページ送りボタンを押すことで最大 30 件までの過去エラー情報を確認いただけます。

2019/07/12 (金) 11:17 W12

エラー情報

2019-07-02 17:00:01	W12	商用不足電圧
2019-07-02 16:40:01	W12	商用不足電圧
2019-07-02 16:30:01	W12	商用不足電圧
2019-07-02 16:25:01	W12	商用不足電圧
2019-07-01 15:00:02	W12	商用不足電圧

[<](#) [1](#) [2](#) [3](#) [>](#)

[戻る](#)

[通信状態確認]画面

本システムの通信状態を表示します。

NE コネクトとインターネット接続が未接続の場合、接続しているルータが正常に動作しているかご確認ください。蓄電システムアダプタやパワーコンディショナ、蓄電池間の接続が途切れている場合は、販売店にお問い合わせください。

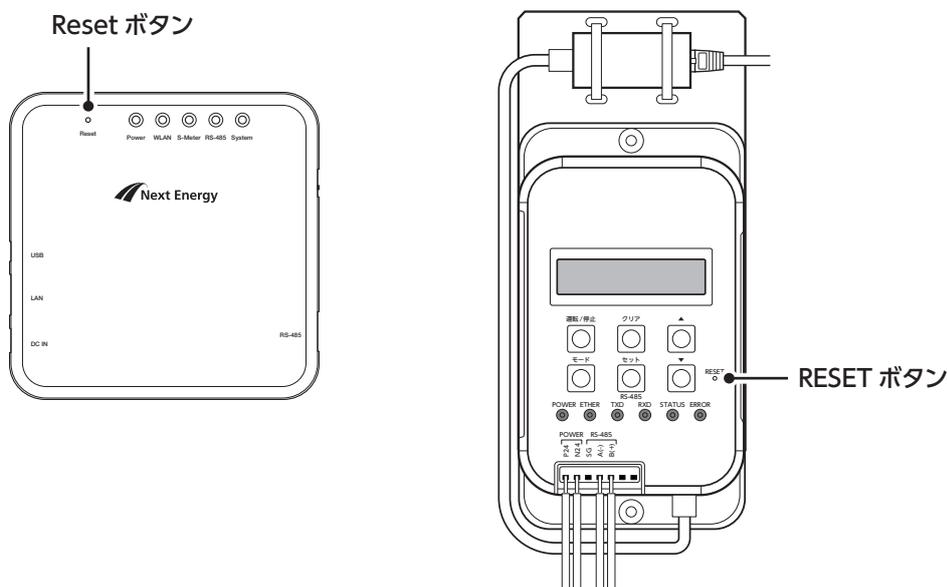


「NE コネクト <--> インターネット接続」が「未接続」となっている場合は以下をご確認ください。

- NE コネクトと、ルータが LAN ケーブルできちんと接続されているかどうか。
- 接続されたルータがインターネット接続されているかどうか。

その他の項目に未接続の時は下記をお試しください。

- NE コネクトに LAN ケーブルが接続されているかどうか。
- 蓄電システムアダプタの RESET ボタンを先の細いもので押した後に、NE コネクトの Reset ボタンを細いもので押して、5 分程度お待ちください。



停電時の対応方法

停電時・復電時は、電力が自動的に切り替わりますので、お客様にさせていただく作業はございません。

●電力が切り替わる時は、一時的に停電状態となります。

停電発生時

停電が検知されると、システムが自動的に停電状態に移行します。
その間一時的 (3 秒間程度) に停電状態となります。

復電時

停電が解消されると、システムが自動的に連系運転中に移行します。
その間、再度一時的 (3 秒間程度) 停電状態となります。

重要

停電時、家庭内負荷が3kWを超えると、蓄電池保護のため、放電を停止し、再度停電します。負荷が3kWを超えないようにしてください。数秒後に自動で放電を再開します。上記動作により15分以内に3回連続で放電を停止すると、システム保護のため自動での再開を停止します。

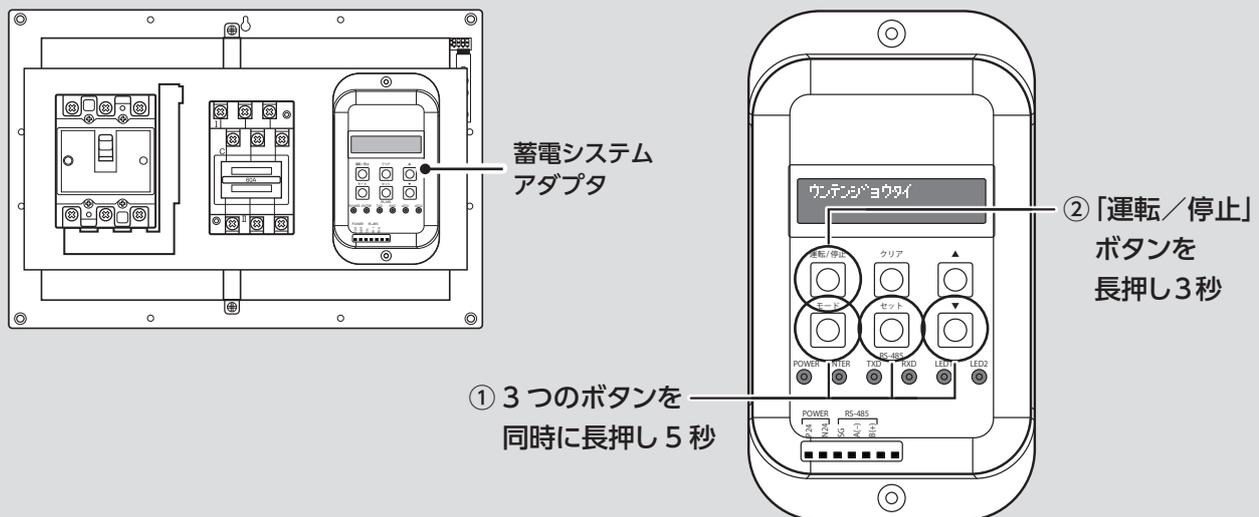
その場合、下記で復帰を行ってください。(復電した場合でも下記操作をしないと発電や充電が再開しません)

※ 蓄電ボックス内の蓄電システムアダプタに「ウンテンジョウタイ」と表示されていることを確認してください。表示されていない場合は、「モード」ボタンを押して表示を切り替えてください。

- ① 蓄電ボックス内の蓄電システムアダプタの「モード」「セット」「▼」の3つのボタンを5秒間長押ししてください。
- ② 「運転/停止」ボタンを3秒間長押ししてください。

※ 異常状態でなければ動作を再開します。

<蓄電ボックス内>



設定画面

設定画面の表示方法

1 ホーム画面から【設定】ボタンをタップします。



2 【設定】画面が表示されますので、設定したい項目をタップします。



項目	説明	ページ
運転モード切り替え	運転モードを切り替えます。	28 ページ
アニメーション設定	ホーム画面のアニメーション表示の有無を設定します。	28 ページ
放電停止容量設定	放電時に最低限蓄電池に残しておく電池残量を設定します。	29 ページ
VPP 設定	VPP (Virtual Power Plant) で蓄電池を制御するときに設定します。 2021年3月現時点でご提供できるサービスはございません。	29 ページ

<システム設定>

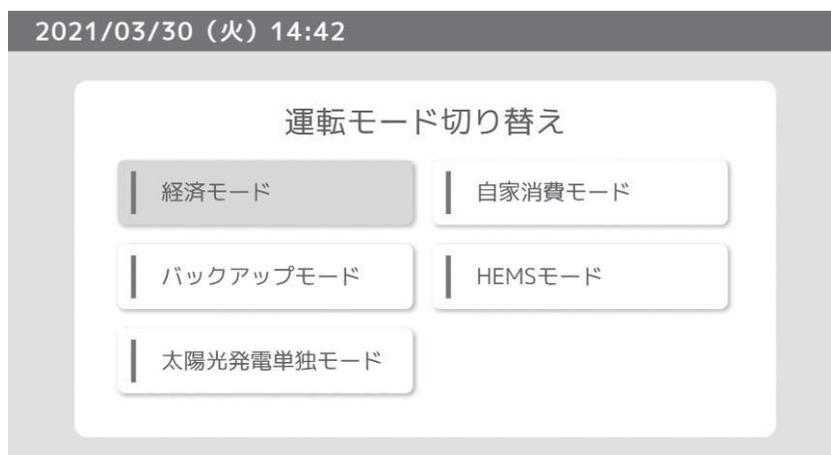
項目	説明	ページ
電気料金設定	買電や売電の料金を設定します。 買電は時間帯ごとに設定することもできます。	30 ページ
契約アンペア設定	契約アンペア容量を設定します	30 ページ
低温予備充電設定	設定した温度まで蓄電池ユニットの温度が低下すると自動的に充電を行う機能を設定します。	31 ページ
機器交換	ハイブリッドパワーコンディショナまたは蓄電池ユニットを交換する際に設定します。	31 ページ

設定画面 (続き)

[運転モード切り替え]画面

運転モードを切り替えることができます。

→ 20 ページ「運転モードを切り替える」参照

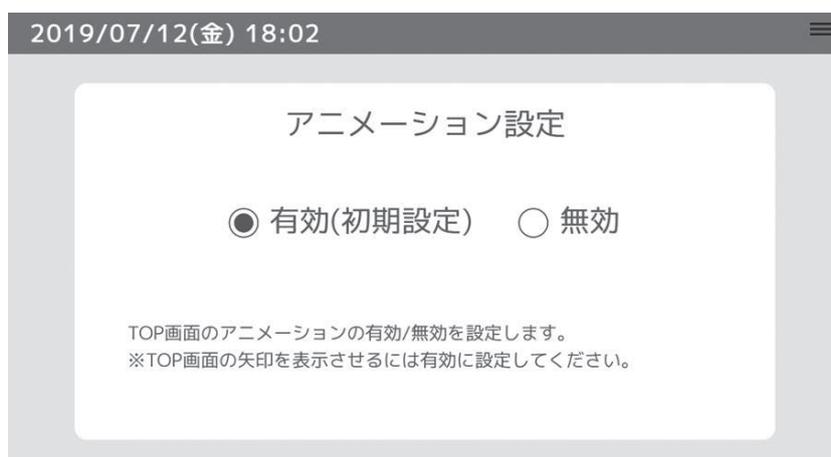


運転モード	説明
経済モード	電気料金の単価が安い深夜に充電して、蓄えられた電力を昼間・夜間に放電します。
自家消費モード	発電した電力を貯めて、宅内での電気使用が増えるときに放電することで買電量を抑えます。
バックアップモード (初期設定)	常に蓄電池ユニットが満充電になるまで充電を行い、充電完了後は停電に備えて待機します。 本製品を非常用電源として使用する場合は、常に満充電状態を保つバックアップモードの使用を推奨します。 他のモードで運用している場合も、停電が予定されているときは、あらかじめバックアップモードに変更すると、満充電状態で停電を迎えることができます。
HEMS モード	HEMS 機器からの指令で充放電することができます。 ※ 充放電動作の指令を行う HEMS 機器ご利用時のみ本 HEMS モードを選択してください。 HEMS 機器からの指令がない場合 (モニタリングのみ時) は「経済モード」や「自家消費モード」など、他のモードを選択して本システムをご利用ください。 ※ HEMS 機器によっては充放電ができない可能性があります。
太陽光発電単独モード	蓄電池ユニットに不具合が生じた際にも、パワーコンディショナ単独で太陽光発電するモードです。 蓄電池ユニットが正常稼働している場合は利用しないでください。

[アニメーション設定]画面

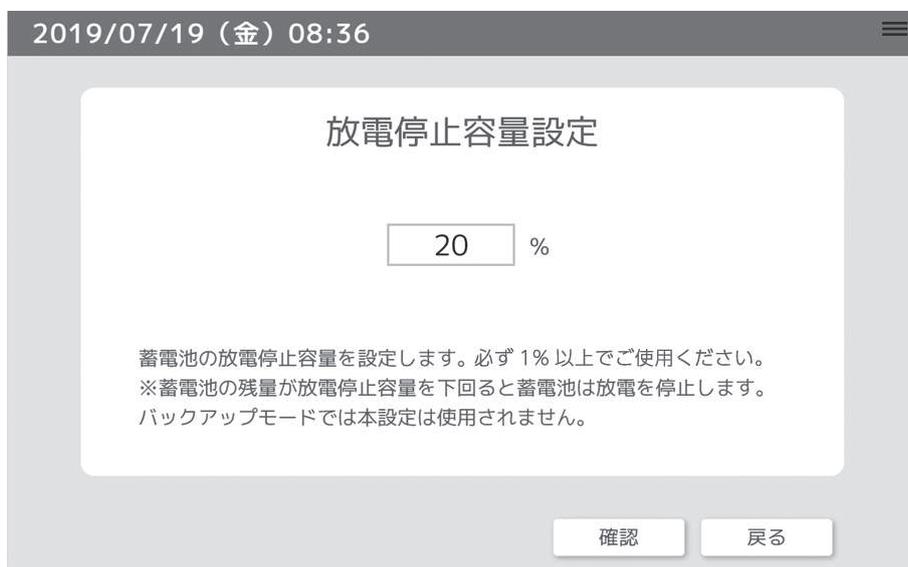
ホーム画面の矢印表示の有無を設定できます。

[無効] に設定すると、ホーム画面の矢印が表示されなくなります。



[放電停止容量]画面

放電時に最低限蓄電池に残しておく電池残量を設定します。
バックアップモードの場合、本設定は適用されません。



2019/07/19 (金) 08:36

放電停止容量設定

20 %

蓄電池の放電停止容量を設定します。必ず1%以上でご使用ください。
※蓄電池の残量が放電停止容量を下回ると蓄電池は放電を停止します。
バックアップモードでは本設定は使用されません。

確認 戻る

[VPP設定]画面

VPP (Virtual Power Plant) で蓄電池を制御するときに設定します。



2019/07/19 (金) 08:39

VPP設定

有効 無効(初期設定)

蓄電池をVPPに参加させる場合は有効に設定します。
有効にすると遠隔制御の対象となります。
※VPPとはバーチャルパワープラント(仮想発電所)の略です。

確認 戻る

設定画面 (続き)

[システム設定]画面

2020/08/31 (月) 17:09

システム設定

電気料金設定	契約アンペア設定
低温予備充電設定	機器交換

戻る

[電気料金]画面

買電や売電の料金を設定します。
※ 小数点第一位まで入力可能です。

時間帯を複数指定することができます。

2021/03/19 (金) 13:57

電気料金

買電	<input checked="" type="checkbox"/>	10:00 ~ 17:00	▶	33.4	円
	<input checked="" type="checkbox"/>	17:00 ~ 23:00	▶	27.5	円
	<input checked="" type="checkbox"/>	23:00 ~ 07:00	▶	13.5	円
	<input checked="" type="checkbox"/>	07:00 ~ 10:00	▶	27.5	円
売電	<input checked="" type="checkbox"/>	21			円

確認 戻る

[契約アンペア設定]画面

契約アンペア容量を設定することができます。

2019/07/19 (金) 08:49

契約アンペア設定

60 A

電力会社の契約アンペア数を設定してください。
※誤った設定をすると停電や不具合が発生する恐れがあります。
間違いの無いように設定してください。

確認 戻る

[低温予備充電設定]画面

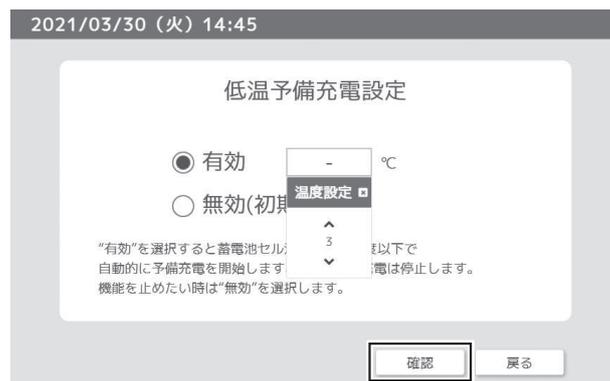
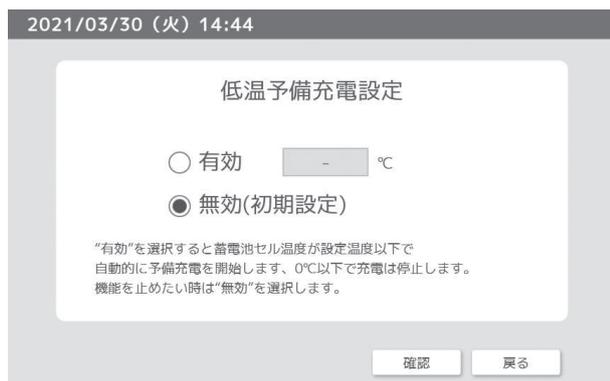
設定した温度まで蓄電池ユニットの温度が低下すると自動的に充電を行う機能です。

※ 0℃以下の天気が長く続く場合に設定いただくことで、停電時にまかなう電力を確保することができます。

※ 初期設定は「無効」に設定されています。

※ 「有効」に設定している際には、放電時間設定時でも優先して充電を行います。

初期設定は無効になっています。変更する際は有効を選択し、温度設定▲▼を3℃～7℃の範囲で設定します。

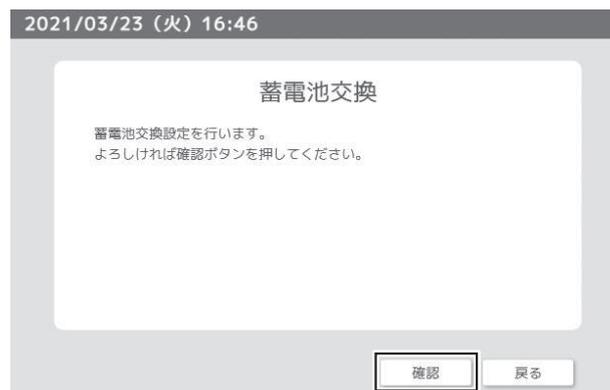


[機器交換]画面

ハイブリッドパワーコンディショナまたは蓄電池ユニットを交換する際には必ず設定を行ってください。

設定を行わないと、過去のグラフが正常に移行されません。詳しくは施工説明書をご参照ください。

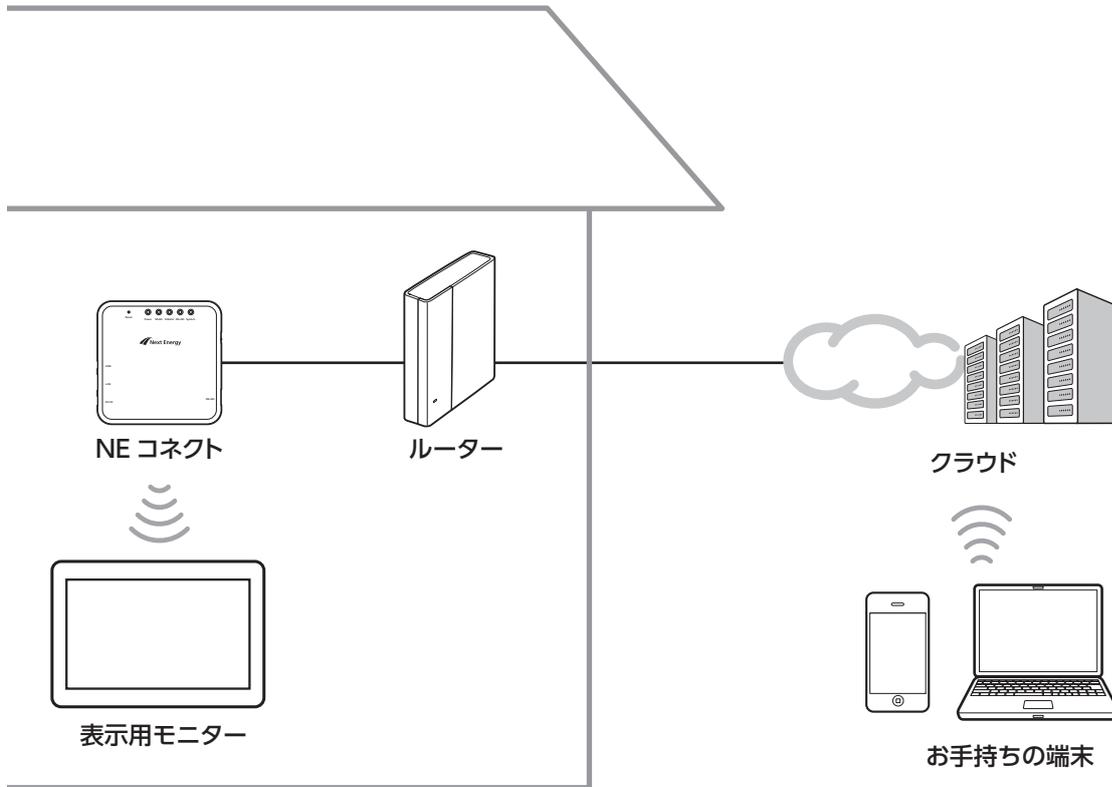
※ お客様は本操作の必要はございません。



お手持ちの端末から監視画面にアクセスする

スマートフォンやパソコン等のお手持ちの端末で閲覧いただくには事前の登録が必要となります。下記の手順に従って手続きを行ってください。

※ 本登録作業を行わないと遠隔での閲覧が行えません。



1 お手持ちのスマートフォンまたはパソコンなどの Web ブラウザーでメニュー画面にアクセスします。

ログイン画面へのアクセス方法は、2 通りあります。

※ 下図はサンプルです。登録は NE コネクト同梱の QR コードをご利用ください。

● QR コードでアクセス

QR コード読み取り機能のあるスマートフォンなどのデバイスで、システムコントローラ NE コネクトに同梱の「住宅用ハイブリッド蓄電システム お客様アカウント登録シート」に記載の「QR コード」を読み取ります。

「識別 ID」と「確認コード」が自動で入力され、「メニュー」画面が直接表示されます。

● URL を入力しアクセス

インターネットに接続されているデバイスで、同じシートに記載されている「URL」を入力します。

次の「ログイン」画面で「識別 ID」と「確認コード」を求められますので、同じシートに記載されているそれぞれの文字列を入力してください。

「メニュー」画面が表示されます。

(お客様用)

住宅用ハイブリッド蓄電システムアカウント登録シート

お客様へ
この度は住宅用ハイブリッド蓄電システムを購入いただきありがとうございます。本システムをインターネットを利用して遠隔で発電量や充電量の確認を行うためにはユーザアカウントの登録が必要となります。下記 QR コードにアクセスし、アカウント登録を行ってください。
※詳細は「住宅用ハイブリッド蓄電システム取扱説明書」をご確認ください。

■ QR コードをご利用いただく場合
下記 QR コードを読み取りアクセスし、アカウント登録画面の表示にしたがって登録を行ってください。



■ QR コードをご利用いただけない場合

1. インターネットブラウザで下記 URL にアクセスしてください。
2. 「識別 ID」「確認コード」の入力画面が表示されるので、入力してください。
3. アカウント登録画面の表示に従って登録を行ってください。
<https://necowww.pvsafety.jp/UserPage>

識別 ID	NEDL103000000000
確認コード	XXXX

※登録画面ではメールアドレス入力画面が表示されます。入力したメールアドレス宛に本登録の URL が送信されます。メール受信後 1 時間以内に本登録を行ってください。
※本紙は再発行を行いません。紛失しないよう大切に保管してください。

MDPD201908002

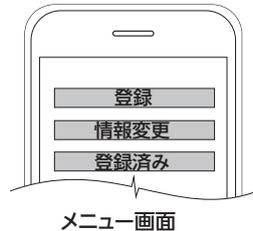
QR コードを読み取れる場合は QR コードを読み取ってください。

QR コードが読み取れない場合は、A の URL を入力してください。次に表示される画面で、B の「識別 ID」と「確認コード」の文字列を入力してください。

住宅用ハイブリッド蓄電システム お客様アカウント登録シート

2 メールアドレスを登録します。

- ① 表示される「メニュー」画面で、「登録」ボタンをタップします。
- ② 「使用許諾」画面が表示されますので、「承諾」ボタンをタップします。
「メールアドレス登録」画面が表示されます。



メニュー画面

- ③ 「メールアドレス登録」画面で、メールアドレスを入力し、「送信」ボタンをタップします。
自動でアカウント登録用の URL を記載したメールが届きます。

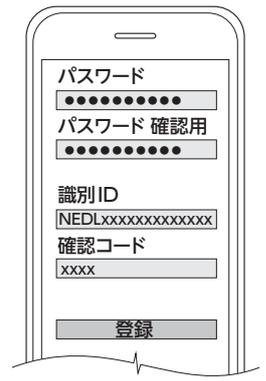


メールアドレス
入力画面

- ④ メールに記載された URL にアクセスします。
「パスワード登録」画面が表示されます。

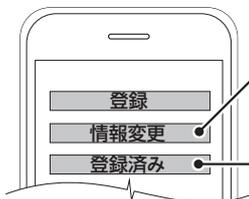
登録用 URL
<https://necowww.pvsafety.jp/UserPage>

- ⑤ 「パスワード登録」画面で、パスワードを登録します。
「登録」ボタンをタップすると、「ログイン」画面に戻ります。
これで、お客様アカウント登録は終了です。



パスワード登録画面

■ 「情報変更」ボタン・「登録済み」ボタン



メニュー画面

「メニュー」画面の「情報変更」ボタンをタップすると「パスワード変更」画面に移動し、設定したパスワードや、「自然災害補償登録」で登録した内容を変更することができます。

「登録済み」ボタンをタップすると、「ログイン」画面に移動し「ログイン」ボタンをタップすると、「NE コネクトサイト」に移動します。「NE コネクトサイト」では表示モニターと同様にシステムの状態を確認することができます。

MEMO

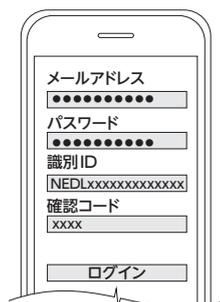
お手持ちの端末に「メニュー」画面をブックマーク登録していただくと、初回以降のログインが便利になります。

3 監視画面にアクセスします。

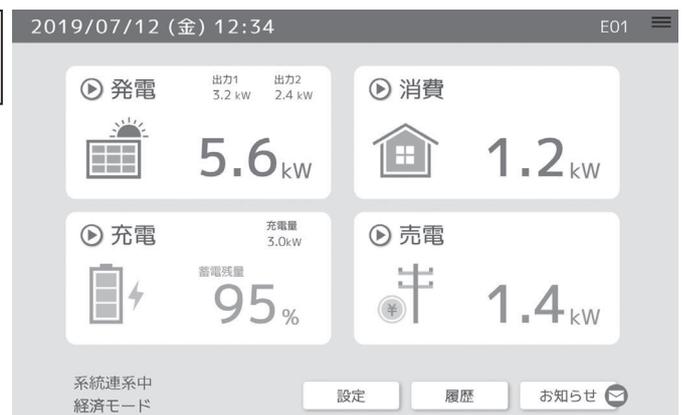
「ログイン」画面で「パスワード」と「メールアドレス」を入力し、「ログイン」ボタンをタップすると、「NE コネクトサイト」に移動し、表示モニターと同様にシステムの状態を確認することができます。

登録後のログイン URL
<https://necowww.pvsafety.jp/Monitor/>

※ 遠隔監視画面では設定操作は行えません。確認のみとなります。



ログイン画面



※ パソコンで開いた時の画面例です。

お手入れ方法



注意



- 水洗いはしない
 - 高圧式洗浄装置や洗剤、薬品類（スプレー剤などを含む）を使わない
 - ハイブリッドパワーコンディショナ、蓄電池ユニットの前面パネルをはずさない
- 火災・感電、故障の原因になります。

ハイブリッドパワーコンディショナ／蓄電池ユニット

汚れたときは、水をしみこませた布を固く絞ってから拭いてください。

ひどい汚れの場合は、薄めた中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってからよく拭いてください。その後、水をしみこませた布を固く絞ってから洗剤をふき取ってください。

緊急停止方法

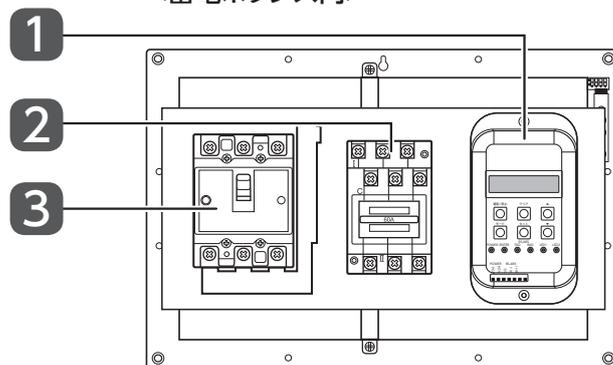
機器に以下の症状が見られる場合は、運転を停止し、販売店もしくは施工店にご連絡ください。

- 頻繁に漏電遮断 (ELCB) が動作した場合
- (● 太陽電池モジュールに損傷 (割れ、傷、亀裂、変形) が見られた場合)
- 蓄電池ユニット、ハイブリッドパワーコンディショナに発煙、発火、異臭が発生した場合

下記の作業を行うと、蓄電システムを介さずに電力会社から宅内に電気を供給するようになります。

※ 蓄電ボックス内の蓄電システムアダプタに「ウツンゾ ヨウタイ」と表示されていることを確認してください。表示されていない場合は、「モード」ボタンを押して表示を切り替えてください。

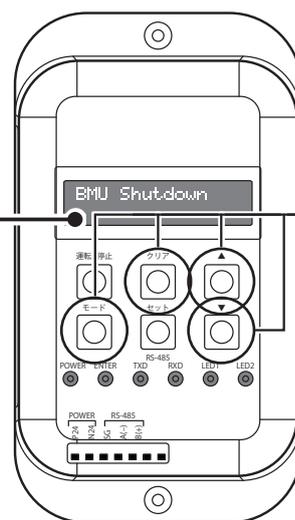
<蓄電ボックス内>



- 1 蓄電ボックスの蓄電システムアダプタの「モード」「クリア」「▲」「▼」ボタンを、同時に 5 秒間長押しして、運転を停止します。

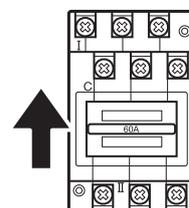
BMU Shutdown

停止すると「BMU Shutdown」の文字が 1 秒間、LCD ディスプレイに表示されます。コマンドが発行され、40 秒程度経過すると蓄電池ユニットの筐体外側左側面のステータス表示 LED A、B のランプが消えます。

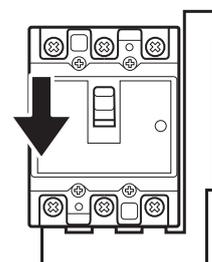


4つのボタンを同時に長押し5秒

- 2 切替開閉器のレバーを上側に上げます。



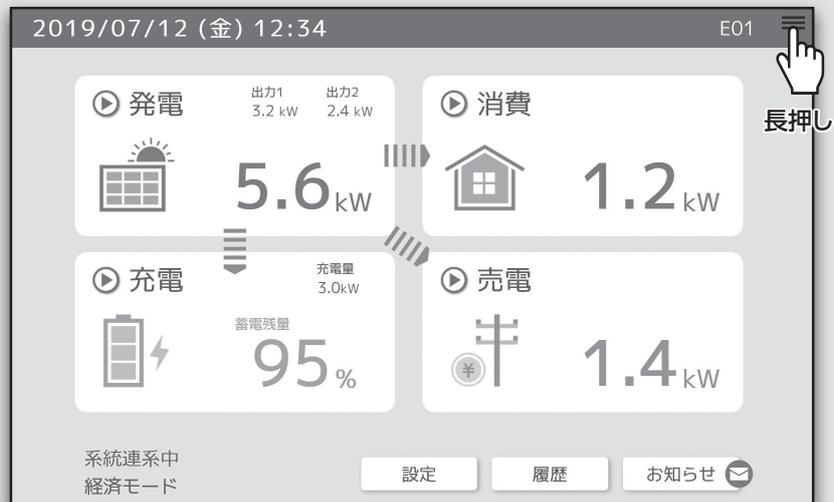
- 3 ELCB のスイッチをオフ側にします。



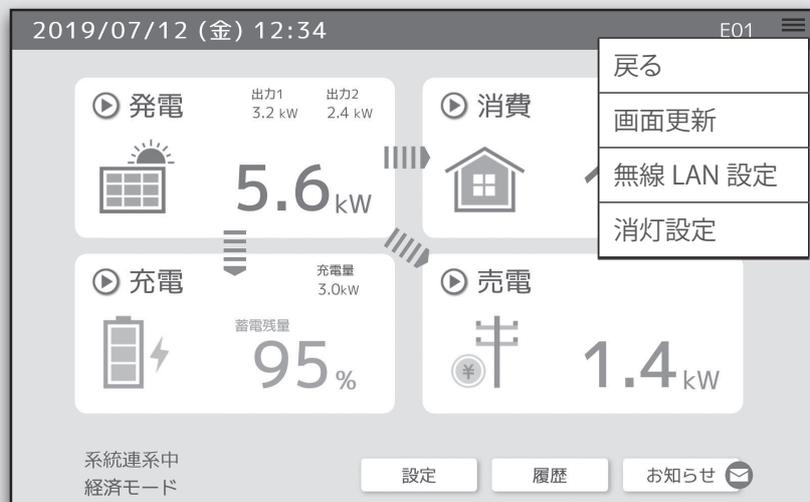
表示モニターの設定

設定メニューの表示方法

画面右上のメニューアイコンを3秒間以上長押しします。



表示モニターの設定メニューが表示されます。



項目	説明	ページ
戻る	ホーム画面に戻ります。	—
画面更新	画面の表示を最新のものに更新します。	—
無線 LAN 設定	無線 LAN の設定画面を表示します。	37 ページ
消灯設定	一定時間操作がないときに、画面を自動オフにするまでの時間を設定します。	37 ページ

[無線LAN設定]画面

無線LAN設定

接続状態 接続済み  (67/100)

SSID NE0000000000

パスワード (変更なし)

パスワードを表示

運転モード	説明
接続状態	表示モニターの接続状態を表示します。 NE コネクトと無線接続されていない場合は、「未接続」と表示されます。
SSID	NE コネクトの SSID を入力します。
パスワード (Key)	NE コネクトの無線接続パスワードを入力します。

※ [SSID] [パスワード (Key)] は NE コネクト背面の銘板に記載があります。

[消灯設定]画面

一定時間操作がないときに、画面を自動オフにするまでの時間を設定します。
選択した後、「戻る」をタップすると、設定が保存されます。

消灯設定

消灯なし 2分

15秒 5分

30秒 10分

1分 30分

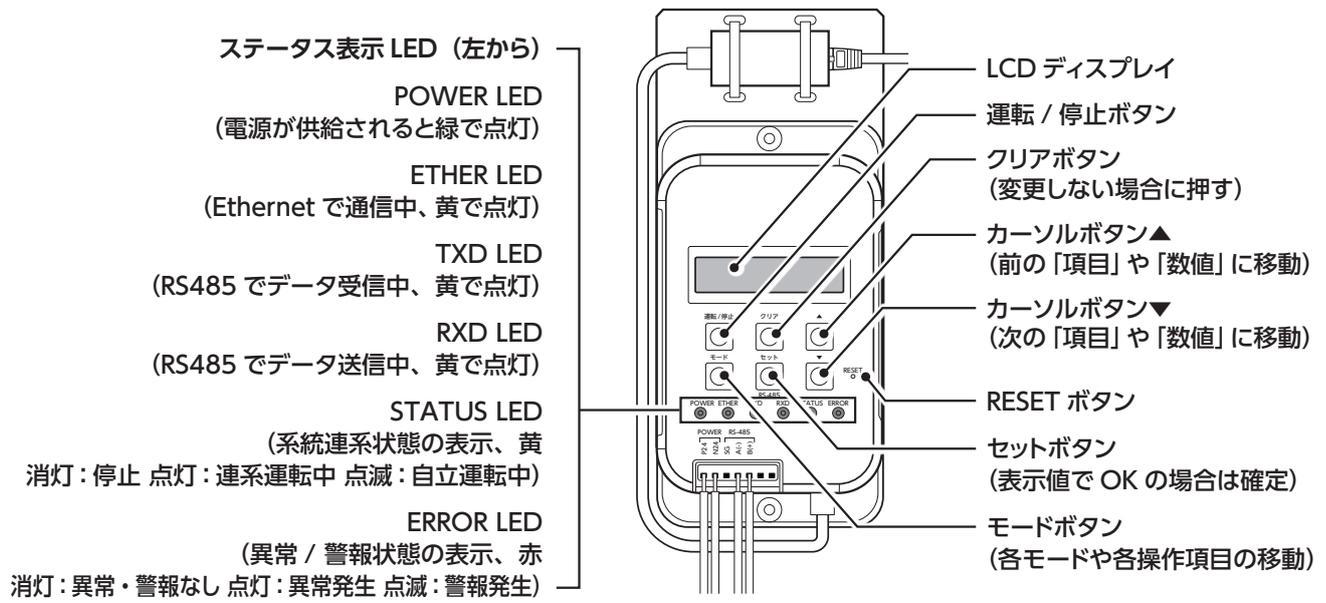
こんなときは

症状	対処方法
画面に「ソフトウェアアップデート中です。」と表示される。 	NE コネクトのソフトがアップデート中です。 ソフトウェアアップデート中はメッセージを閉じても、メッセージが再度表示されます。 アップデートが完了すると、メッセージを閉じることができます。 アップデート中は NE コネクトの電源を切らないでください。
充電速度が遅い。	満充電に近づいた場合は充電速度が遅くなります。異常ではありません。 電池モジュールの温度が下がると保護のため充電速度が遅くなることがあります。異常ではありません。
停電時（自立運転時）、太陽光発電しているのに家庭内に電気が供給されない。	蓄電池残量をご確認ください。停電時に蓄電池残量が 0% になった場合、電池保護のため 7% まで充電をしたのちに家庭内に電気を供給いたします。
充電されない。	表示モニター上にエラーが表示されていないか確認してください。 充電時間が設定されていることを確認してください。運転モードが自家消費モードのとき、太陽光発電がない時間帯は充電時間の設定が必要です。 蓄電池が 100% になっていないか確認してください。
表示モニターに計測値が表示されない。	表示モニターの計測値の更新は 1 分間となります。TOP 画面が表示されている場合は、少しお待ちください。 NE コネクトの裏側の銘板に記載のある「SSID」「パスワード (Key)」を正しく入力して、TOP 画面を表示させてください。
満充電にならない。	太陽光発電からの充電は 3kW、系統からの充電は 2kW となります。また、周囲温度が低い場合には充電速度は遅くなります。充電の設定時間を長くするなど、十分な充電時間を確保してください。
NE コネクトとインターネット接続が未接続になっている。	宅内のルーターがインターネット環境に接続されているかご確認ください。ルーターの設定については機器の取扱説明書を合わせてご確認ください。 NE コネクトに接続されている LAN ケーブルが外れていないかご確認ください。また、一度抜いて再度差し込んでください。
充電時に頻繁に主幹ブレーカが落ちてしまう。	表示モニターで「設定」→「契約アンペア設定」をご確認ください。ご家庭の契約容量と同じであることを確認してください。実際の値より高い設定になっている場合、主幹ブレーカが頻繁に落ちる可能性があります。
停電中なのに電気が供給されない。	停電時、家庭内負荷が 3kW を超えると、蓄電池保護のため、放電を停止し、再度停電します。負荷が 3kW を超えないようにしてください。数秒後に自動で放電を再開します。上記動作により 3 回連続で放電を停止すると、システム保護のため自動での再開を停止します。E45: 蓄電池過負荷 (自立) が表示されます。 その場合、下記手順で復帰を行ってください。 ※ 蓄電ボックス内の蓄電システムアダプタに「ウツヅ ョクタイ」と表示されていることを確認してください。表示されていない場合は、「モード」ボタンを押して表示を切り替えてください。 ① 蓄電ボックス内の蓄電システムアダプタの「モード」「セット」「▼」の 3 つのボタンを 5 秒間長押ししてください。 ② 「運転/停止」ボタンを 3 秒間長押ししてください。 ※ 異常状態でなければ動作を再開します。
表示モニターに画面が表示されない。	表示モニターと NE コネクトの接続が途切れると、一時的に画面が表示されない場合がございます。エラーメッセージが表示されたら、「キャンセル」を押してください。

参考 蓄電システムアダプタによる操作

エラーが発生した場合などの蓄電システムアダプタの操作について下記に記載します。
本操作は通常稼働時に行う必要はございません。

■ 操作部の名称とはたらき



■ 蓄電システムアダプタ基本操作

操作の目的	操作	概要
① 運転・停止 切り替え	運転/停止 3秒長押し	<ul style="list-style-type: none"> 蓄電システムを運転する時は、「運転/停止」ボタンを3秒長押しします。LCDディスプレイに「ウテンジ ョウタイ ****」と表示されます。「****」には設置時に選択された運転モードが表示されます。 停止する場合も「運転/停止」ボタンを3秒長押しします。LCDディスプレイに「ウテンジ ョウタイ タイ」が表示されます。
② 異常リセット	モード セット ▼ 5秒長押し	<ul style="list-style-type: none"> システムに異常が発生した時は、LCDディスプレイに「コショウ ョウタイ EOO」、 「ケイコウ ョウタイ WOO」と表示されます。「EEO」「WOO」はエラーコード、ワーニ ングコードです。42ページの「エラーコード一覧」、40ページの「ワーニングコー ド一覧」を参照して対処してください。 「異常」をリセットする時は、「モード」 + 「セット」 + 「▼」ボタンを同時に5秒長押し します。異常がリセットされると、LCDディスプレイに「ウテンジ ョウタイ ケイコウ」 と表示されます。 異常リセット操作を行っても、異常が解消されない場合は再び異常が表示され ます。販売店に連絡してください。
	ピン押し	<ul style="list-style-type: none"> 蓄電システムアダプタのリセットボタンを押して、アダプタ自体を再起動します。
③ システムの 緊急停止	モード クリア ▲ ▼ 5秒長押し	<ul style="list-style-type: none"> システムを緊急停止する時は、「モード」ボタンを数回押し「ウンテンジョウタイ_〇〇 〇」にしてください。次に「モード」 + 「クリア」 + 「▲」 + 「▼」ボタンを同時に5秒長 押しします。 【システムが緊急停止した場合】 蓄電池ユニット：数秒後LEDが消えます…① パワーコンディショナ：①のあと5秒後ぐらいにリレー音が鳴ります。 蓄電システムアダプタ：①のあと5秒後ぐらいにLED [TXD] [RXD]が短い点滅に なり、表示が「BMU Shutdown」→「ウテンジ ョウタイ リカウテンチュウ」へ変わります。 (35 ページ「緊急停止」参照)

コード表示

■ワーニングコード

ワーニング表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・ワーニングコードをご連絡ください。
ワーニングは故障ではありません、症状が解消すると自動的に復帰します。

ワーニングコード	内容	原因	対処方法 (取説) 表示モニターの表示
W02	出力電圧瞬時過電圧	商用電圧の瞬時的な過電圧を検知	商用電圧が正常復帰すると、自動的に運転を再開します。
W04	中間過電圧	パワーコンディショナが電圧異常を検知	正常復帰すると、自動的に運転を再開します。
W05	中間瞬時過電圧		
W06	中間瞬時不足電圧		
W0D	ファン異常	内部ファン異常	正常復帰すると、自動的に運転を再開します。
W11	商用過周波数	商用電圧の周波数上昇を検知	整定値の設定に誤りがないか確認してください。商用電圧の周波数を検知しています。 ブレーカーやELCBが「OFF」になっていないかをご確認の上、ブレーカーに問題が無い場合、正常に復帰すると自動的に運転を再開します。
W12	商用不足周波数	商用電圧の周波数低下を検知	
W13	逆潮流	負荷急変による逆電力を検知	正常復帰すると、自動的に運転を再開します。
W14	単独運転検出(受動)	商用電圧の周波数に異常が発生し、単独運転を検知	商用電圧の周波数異常を検知しています。商用の周波数が正常に復帰すると、自動的に運転を再開します。
W15	商用過電圧	商用電圧の上昇を検知	停電もしくはブレーカーが落ちていないかをご確認の上、ブレーカーに問題が無い場合、商用電圧が正常に復帰すると、自動的に運転を再開します。
W16	商用不足電圧	商用電圧の低下を検知	
W17	単独運転検出(能動)	商用電圧の周波数に異常が発生し、単独運転を検知	整定値の設定に誤りがないか確認してください。商用電圧の周波数が正常に復帰すると、自動的に運転を再開します。
W18	商用 (R相) 過電圧	商用電圧の上昇を検知	
W19	商用 (R相) 不足電圧	商用電圧の低下を検知	
W1A	商用 (S相) 過電圧	商用電圧の上昇を検知	
W1B	商用 (S相) 不足電圧	商用電圧が低下を検知	
W1C	商用 (R相) 不平衡過電圧	商用電圧の異常を検知	
W1D	商用 (S相) 不平衡過電圧		
W1E	単独運転検出(受動)	商用電圧の周波数に異常が発生し、単独運転を検知	商用電圧の周波数が正常に復帰すると、自動的に運転を再開します。継続的に発生する場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・ワーニングコードをご連絡ください。
W1F	商用 (R相) 不平衡過電圧	商用電圧の異常を検知	整定値の設定に誤りがないか確認してください。商用電圧が正常に復帰すると、自動的に運転を再開します。
W20	商用 (S相) 不平衡過電圧		
W30	バージョンチェック	パワーコンディショナのソフトウェア更新に失敗しました。	ソフトウェア更新が正常終了しなかった可能性があります。蓄電システムアダプタでエラーリセット*1を行ってください。再度ソフトウェアの更新が必要となります。お買い上げの販売店へ製品型式・ワーニングコードをご連絡ください。
W39	中間2過電圧	パワーコンディショナ内部の電圧異常を検知	正常復帰すると、自動的に運転を再開します。
W3A	中間2過電圧(瞬時)		
W3C	中間3過電圧		
W3D	中間3過電圧(瞬時)		
W3F	PV1 過電圧(瞬時)	太陽電池モジュール入力 の過電圧を検出	太陽電池モジュールの電圧(直流)が過電圧の状態になっています。 表示が継続する場合、太陽電池モジュールの異常または誤接続の可能性があるので、お買い上げの販売店へ製品型式・ワーニングコードをご連絡ください。
W40	PV2 過電圧(瞬時)		
W41	PV3 過電圧(瞬時)		
W43	PV1 過電流(瞬時)	太陽電池モジュールからの過電流を検知	正常復帰すると、自動的に運転を再開します。
W44	PV2 過電流(瞬時)		
W45	PV3 過電流(瞬時)		

ワーニングコード	内容	原因	対処方法(取説)表示モニターの表示
W46	温度上昇(抑制)	パワーコンディショナ内部が高温を検知	パワーコンディショナの設置環境(直射日光があたっていないか等)を確認してください。温度が正常に復帰すると、自動的に運転を再開します。
W47	温度上昇		
W48	温度低下	パワーコンディショナ内部が低温を検知	
W4A	PV1 誤接続	太陽電池モジュールからの入力電流が異常な状態を検出	表示が継続する場合、太陽電池モジュールの異常または誤接続の可能性があるので、お買い上げの販売店へ製品型式・ワーニングコードをご連絡ください。
W4B	PV2 誤接続		
W4C	PV3 誤接続		
W4D	PV1 過電圧(過積載)	太陽電池モジュールの入力電圧が入力電圧上限を検知	表示が継続する場合、太陽電池モジュールの異常または誤接続の可能性があるので、お買い上げの販売店へ製品型式・ワーニングコードをご連絡ください。
W4E	PV2 過電圧(過積載)		
W4F	PV3 過電圧(過積載)		
W50	PV1 電圧制御	パワーコンディショナが電圧の異常を検知	正常復帰すると、自動的に運転を再開します。
W51	PV2 電圧制御		
W52	PV3 電圧制御		
W59	蓄電池温度警報	蓄電池内バッテリーセルの使用温度範囲外	蓄電池ユニットの動作可能範囲外の温度になっています。蓄電池保護のため充放電動作を停止します。故障ではありません。動作可能範囲内に温度が収まりましたら充放電動作は自動で復帰します。
W5A	蓄電池セル電圧警報	蓄電池内バッテリーセルの異常電圧	正常に復帰すると、自動的に運転を再開します。エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・ワーニングコードをご連絡ください。
W5B	蓄電池セル電流警報	蓄電池内バッテリーセルの異常電流	
W5C	蓄電池温度警報2	蓄電池内バッテリーセルの使用温度範囲外	蓄電池ユニットの動作可能範囲外の温度になっています。蓄電池保護のため充放電動作を停止します。故障ではありません。動作可能範囲内に温度が収まりましたら充放電動作は自動で復帰します。
W5D	蓄電池セル電流警報2	蓄電池内バッテリーセルの異常電流	正常に復帰すると、自動的に運転を再開します。エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・ワーニングコードをご連絡ください。
W5E	蓄電池セル電圧警報2	蓄電池内バッテリーセルの異常電圧	
W5F	蓄電池通信異常	蓄電池・パワーコンディショナ間の通信異常を検知	
W60	蓄電池回路警報	蓄電池出力が短絡の可能性	正常復帰すると、自動的に運転を再開します。
W61	蓄電池リレー警報	蓄電池内リレーの使用温度範囲外	
W65	直流側RPR	直流側逆電力を検出	
W68	バージョンチェック	パワーコンディショナのソフトウェア更新に失敗しました。	ソフトウェア更新が正常終了しなかった可能性があります。蓄電システムアダプタでエラーリセット ^{*1} を行ってください。再度ソフトウェアの更新が必要となります。お買い上げの販売店へ製品型式・ワーニングコードをご連絡ください。
W79	WD異常	ウォッチドッグ異常	蓄電システムアダプタでエラーリセット ^{*1} を行ってください。正常復帰すると、自動的に運転を再開します。
W7A	ROM異常	メモリー異常	
W7B	RAM異常		
W7C	バス異常	バス異常を検知	
W7D	5V電源異常	制御電源異常を検知	
W7E	24V電源異常		

※1 蓄電システムアダプタのエラーリセット方法は 39 ページをご参照ください。

コード表示 (続き)

■エラーコード

エラーコード	内容	原因	対処方法
E01	IPM異常 (インバータ)	パワーコンディショナが異常な状態を検知	蓄電システムアダプタにてエラーリセット*1後、再度運転を開始してください。エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E03	インバータ過電流		
E04	インバータ瞬時出力過電流1		
E05	インバータ瞬時出力過電流2		
E07	インバータ出力電流直流分検出		
E0A	交流漏電検出		蓄電システムアダプタにてエラーリセット*1後、再度運転を開始してください。エラー表示が消えない場合は、以下の絶縁抵抗を測定してください。 ・太陽電池モジュールの絶縁抵抗 ・蓄電池ユニットの絶縁抵抗
E0E	出力過負荷 (自立)		蓄電システムアダプタにてエラーリセット*1後、再度運転を開始してください。エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E0F	不平衡過電圧 (自立)1		
E10	不平衡過電圧 (自立)2		
E11	出力電流制御 (連系)		
E1C	商用電圧センサ		
E1D	出力電流センサ		
E1E	中間電圧センサ		
E1F	連系起動異常	蓄電システムアダプタにてエラーリセット*1後、再度運転を開始してください。エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。	
E20	自立起動異常		
E21	リレー異常 (MC1)		
E22	リレー異常 (MC2)		
E23	リレー異常 (MC6)		
E24	リレー異常 (MC9)		
E25	パラメータ異常		
E26	外部RAM異常		
E27	FLASH異常		
E2B	蓄電システムアダプタ通信異常		パワーコンディショナと蓄電システムアダプタユニット間の通信異常を検出
E31	インバータ制御基板異常	パワーコンディショナが異常な状態を検知	蓄電システムアダプタにてエラーリセット*1後、再度運転を開始してください。エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E39	IPM異常 (蓄電池)		
E3A	IPM異常 (PV)		
E3C	PV1 過電圧		
E3D	PV2 過電圧		
E3E	PV3 過電圧		
E3F	蓄電池過電圧		
E40	蓄電池瞬時過電圧		

エラーコード	内容	原因	対処方法
E41	蓄電池低電圧	パワーコンディショナが異常な状態を検知	蓄電システムアダプタにてエラーリセット ^{*1} 後、再度運転を開始してください。パワーコンディショナと蓄電池が正しく配線されているか確認し、蓄電池入出力端子の電圧を測定してください。エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E42	蓄電池瞬時過電圧		蓄電システムアダプタにてエラーリセット ^{*1} 後、再度運転を開始してください。エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E43	蓄電池過電流		
E44	蓄電池瞬時過電流		
E45	蓄電池過負荷(自立)		
E46	蓄電池漏洩電流		
E47	PV漏洩電流		
E49	蓄電池電流制御		蓄電システムアダプタにてエラーリセット ^{*1} 後、再度運転を開始してください。エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E4B	中間電圧制御		
E50	中間電圧2センサ		
E51	中間電圧3センサ		
E52	蓄電池DC/DCコンバータ起動異常		
E53	PV1DC/DCコンバータ起動異常		
E54	PV2DC/DCコンバータ起動異常		
E55	PV3DC/DCコンバータ起動異常		
E56	PV接続シーケンス異常		蓄電システムアダプタにてエラーリセット ^{*1} 後、運転を停止し、再度運転を開始してください。エラーが解消されれば運転を再開します。エラーが解消されない場合は、お買い上げの販売店へご連絡してください。
E57	蓄電池起動異常	蓄電システムアダプタにてエラーリセット ^{*1} 後、再度運転を開始してください。パワーコンディショナと蓄電池の通信ケーブルおよび配線接続が正しく配線されているか確認してください。配線に問題が無い場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。	
E58	蓄電池終了異常	蓄電池が内部の異常を検知	蓄電システムアダプタにてエラーリセット ^{*1} 後、再度運転を開始してください。お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E59	リレー異常 (MC3)	パワーコンディショナが異常な状態を検知	蓄電システムアダプタにてエラーリセット ^{*1} 後、再度運転を開始してください。エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E5A	リレー異常 (MC5)		
E5B	リレー異常 (MC10)		
E5C	リレー異常 (MC11)		
E5D	リレー異常 (MC12)		
E5E	リレー異常 (MC13)		
E5F	パラメータ異常		お買い上げの販売店、またはコールセンターへ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E60	外部RAM異常		
E61	FLASH異常		

コード表示 (続き)

エラーコード	内容	原因	対処方法
E63	蓄電システムアダプタ通信異常	パワーコンディショナと蓄電システムアダプタユニット間の通信異常を検知	蓄電システムアダプタにてエラーリセット ^{※1} 後、再度運転を開始してください。パワーコンディショナと蓄電システムアダプタユニットの通信ケーブルおよび配線接続が正しく配線されているか確認してください。配線に問題が無い場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E69	コンバータ制御基板異常	パワーコンディショナが異常な状態を検知	蓄電システムアダプタにてエラーリセット ^{※1} 後、再度運転を開始してください。エラー表示が消えない場合は、お買い上げの販売店へ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E6A	蓄電池リレー故障	蓄電池内リレーが故障の可能性	お買い上げの販売店、またはコールセンターへ製品型式・エラーコードをご連絡ください。
E6B	蓄電池回路故障	蓄電池内電気回路が故障の可能性	
E6C	蓄電池セル故障	蓄電池内蓄電池セルが故障の可能性	
E6D	蓄電池温度センサー異常	蓄電池内温度センサーが故障の可能性	
E6E	蓄電池温度異常	指定温度以外での使用による蓄電池内蓄電池セルのダメージ	
E6F	蓄電池セル故障 2	蓄電池内蓄電池セルが故障の可能性	
E70	蓄電池配線異常	蓄電池内配線が断裂の可能性	

※1 蓄電システムアダプタのエラーリセット方法は 39 ページをご参照ください。

■蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナ

品番		NXB-MHP40330
太陽光電池 モジュール入力	最大入力電流 (DC)	1 回路 11A (3 回路とも)
	定格入力電圧	DC330V
	入力電圧範囲	DC0 ~ 450V
	運転可能範囲	DC70 ~ 435V
	MPPT 追従範囲	DC75 ~ 435V
	MPPT 出力容量	2kW/1 回路 4kW/3 回路トータル
	入力回路数	3 回路
蓄電ユニット 入出力	放電時電力	系統連系時: 2kW 自立運転時: 3kW
	充電時電力	太陽光充電: 3kW、系統充電: 2kW 自立運転時: 3kW
	入出力回路数	1回路
系統出力	定格出力電力	4kW ※ 蓄電ユニットのみの場合は 3kW
	力率一定制御	0.80 ~ 1.00 (0.95/1.0 時のみ最大 4kW の出力可能)
冷却方式	自然空冷 (内部循環) 方式	
外形寸法	W694 × H1,150 × D310 (mm)	
重量	約 98kg	

仕様 (続き)

■蓄電池ユニット

品番	NXA-LU30100
蓄電池搭載容量	10.24kWh
定格容量 (実効容量)	9.216kWh
冷却方式	自然空冷方式
外形寸法	W870 × H870 × D350 (mm)
重量	約 148kg

■NE コネクト本体

品番		NEDL-103FS
使用環境温度 / 湿度		-10℃～ 50℃ / 0% RH ～ 90% (結露なきこと)
保存環境温度 / 湿度		-20℃～ 60℃ / 0% RH ～ 90% (結露なきこと)
インターフェース	ルーター間 (有線)	100BASE-T、RJ45
	表示モニター間 (無線)	IEEE802.11 b/g/n
付属品		AC アダプタ
寸法・重量	本体外形寸法	W126 × H126 × D36 (mm)
	本体重量	約 225g

■表示モニター

品番	NEMT-101S
LCD 画面サイズ	10.1 インチ
液晶パネル画素数	1920 × 1200
無線通信	IEEE802.11 b/g/n
質量	約 450g (本体のみ)
寸法	W251.8 × H166.6 × D9.9 (mm)
動作環境	0 ～ 40℃ (結露なきこと)
付属品	AC アダプタ、スタンド

